

選

拳

と
政 治

笑顔が溢れる未来のために

政治は、

理想と現実をつなぐ夢の架け橋。

多くの政治家は、

不満と出来ない理由を並べる。

だが、出来ない理由を並べれば、

出来るものも出来ない。

私は、未来に大きな夢を描いて、

どのような橋をかけ、

理想の向こう岸に到達するかを考え、

一歩前に進む。

選挙は自己責任

まぐれで勝つことはあっても、
理由無く負けることはない。

信を問うに足る理念と政策があるなら、
臆することなく、奢ることなく、
胸を張って有権者に信を問え。
候補者の器に応じた人・物・金・票が集まる。

選挙は、「理念と政策を訴えて、有権者に信を問うもの」正々堂々と立候補の大義、政治家として未来への責任をどのように果たすかを有権者に訴え、信を問わなくてはならない。

同時に有権者は、理念と政策で誰に投票するかを選択しなくてはならない。この両者が民主主義、即ち選挙の原点に立ち、行動することによって政治が前進する。

選挙に立候補する人は、数票しか獲得せず落選する候補もいれば、大量得票する候補もいる。立候補者にはそれぞれに出馬の大義があり、一方有権者にも投票の大義がある。この両者を紐解くと、勝利への戦略・戦術が生まれる。

二十一世紀の日本、そして地方政治は課題が山積している。過去、多くの人が選挙に挑戦してきた。中でも、政治家としての資質を有し、理念や政策は十二分に研鑽を積んでいたにも関わらず、選挙戦略や戦術が未熟で苦杯をなめた候補、政治への強い意欲を持っているが、理念や政策について不勉強なために支持が得られなかった候補、一方街頭で手を振っただけで当選した候補など列挙にいとまがない。

ここでは選挙の基礎的な考え方を整理し、より効果的・効率的に政治活動を展開する助けとなること、民主主義の原点の立ち選挙をすることによって、より有権者の政治や選挙に対する意識が向上し、民主主義が前進することを願って記した。

選挙は、国政も地方選挙も、大都市も田舎も基本は同じである。だが、選挙は生き物で一つひとつ異なる。机上で選挙を論ずることはできないが、基礎的な事項を知っているのと知らないのでは、戦術や戦術を展開する上で雲泥の差がある。より広範囲な知識を得ることで当選する可能性は高まる。

選挙は自らの責任で闘うものである。このメモを手に行っている政治志望者は、自己の政治理念を培い、その理念に基づいてどのような国家や地域を創造するかについて研鑽を積んで頂きたい。

政治家という立場はあくまでも手段に過ぎない。政治家になって何をなすか、信を問うに足る理念と政策が整ったなら、胸を張って有権者に信を問え。

必 読

- 日本国憲法
- 地方自治法
- 公職選挙法
- 政治資金規正法

- えつつ無理・無理

憲法・法律	1, 864 法令
政令・勅令	2, 026 法令
府令・省令	3, 778 法令
計	7, 668 法令

教育勅語

Change for The future

私が生まれ育った戦後の日本は、衣・食・住は不十分でしたが不幸だと感じたことはなかった。腹が減ったら近所の人がおにぎりを食わせてくれた。親は仕事の傍ら、米・麦・野菜・果物・卵を自給自足した。子供達も手伝った。勿論、テレビもラジオも洗濯機も炊飯器も無かった。小川で米や野菜や衣類を洗い、魚を捕った。川の水を汲んで風呂を沸かし、部落総出で、小川の掃除をして草を刈った。山で下刈りした木々で釜を炊き、冬には焚火を。炭をおこして炬燵や火鉢で暖をとった。近所の人、米・砂糖・塩・醤油を良く借りに来た、また貸して頂いた。田植えや稲刈り、屋根ふきは地域の人たちが力を合わせてやった。休日は、お年寄りから子供たちまでみんな一緒に遊び、戦争体験を話して頂き、悪いことをしたら長老に叱られた。暮らしていたあぜ道や道路、ため池は先祖が自分たちで作ったものだ。みんなが家族だった。町役場にあれしてくれ、これしてくれと言わなかった。自殺なんて聞かなかったし、介護が必要な高齢者は家族が見て、みんな家族に見守られて自分の家で逝った。学校では先生は信頼され、不登校や校内暴力や虐待なんて聞かなかった。勤勉で愚直な人が多くて、誰もが未来に夢や希望を抱きこつこつと努力し、前進していた。

ところが国が豊かになると、哲学のない政治家が権力を行使して、国民の富をばら撒きはじめた。政治家や国民、官僚は一部の権力者に群がり、国家の富を我先に奪い合った。さらに理念や政策で支持を得られない政治家が有権者に迎合して、国家の借金を増やしてまで国民の富をばらまいた。借金は、努力と成果に見合わない富の幻想を見せた。

すると国民は幻想に酔い、義務を果たさず権利を主張するようになり、自己責任・努力・支えあいの精神が無くなり、たどり着いた先は心の貧しさとGDP比世界NO1の借金。自殺者は14年連続で3万人超。未遂者はその10倍。自殺率は、米の2倍・英の3倍。岡山の自殺の相談件数は、2010年に1,407件。行方不明者は全国で8万人。刑法犯の検挙率は、70%から30%にダウン。70%もの犯罪者が逮捕されない日本。認知されない犯罪は数えきれない。

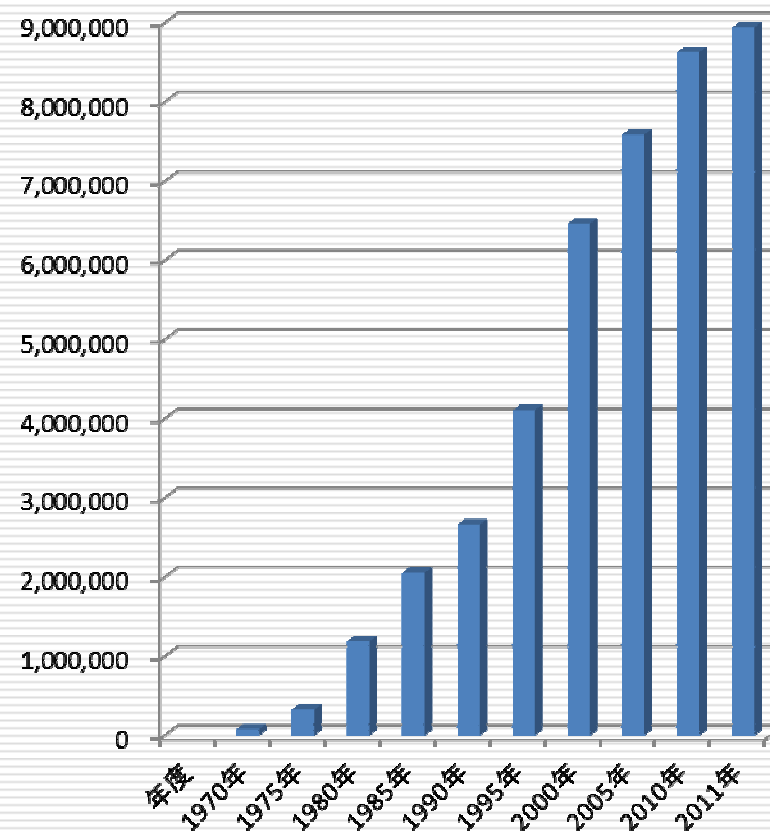
人間・国家・政治の本質が歪められたために日本の原点である和と道徳心と自律精神が失われ、全ての原因を他者にするようになり、日本社会は未来に夢や希望が持てなくなった。

夫が妻を、妻が夫を、親が子を、子が親を殺したニュースに驚かなくなった私たちがいる。

原因は、国家に、政治に、政治家に哲学がないからだ。教育の原点が歪められ、日本人の原点が忘れ去られた。

こんな日本に誰がした

我が国の長期債務残高の推移 億円					GDP
年度		国	地方	重複分	
1970年	72,592	42,849	29,743	—	752,985
1975年	321,176	186,698	140,078		1,523,616
1980年	1,181,804	831,524	390,831	40,551	2,483,759
1985年	2,048,175	1,533,101	572,015	56,941	3,303,968
1990年	2,658,419	2,003,181	670,459	14,221	4,516,830
1995年	4,100,642	2,969,906	1,247,593	116,857	4,977,400
2000年	6,458,648	4,907,475	1,813,806	262,633	5,041,188
2005年	7,583,024	5,904,999	2,014,167	336,142	5,031,867
2010年	8,623,003	6,953,831	2,005,345	336,173	4,757,578
2011年	8,938,821	7,260,415	2,013,580	335,173	4,838,000



あなたは、

今の政治に満足されていますか？

お困りのことはありませんか？

子供の将来に不安はありませんか？

老後を安心して迎えることができますか？

未来に夢や希望が描けますか？

あなたは今、幸福ですか？

お答えがNOでしたら、

政治の責任です。

変える勇気

- 政治家が変われば、
政治が変わる。
- 政治が変われば、地域が変わる、
暮らしが変わる、未来が変わる。
- 政治は、私たちの一歩踏み出す勇気で、
変えることができる。

今を変える。今、変える。

□ 今は、過去が原因。

□ 今は、未来の原因。

原因は、我が身にあります。

□ 今を変えるには、リスクが伴う。

変えなければ、

未来により多くのリスクが伴う。

目的を持ち、
本質を理解していれば、定義できる

- 定義すれば、未来が見える、政治が見える。

人間とは

国家とは

領土・国民・主権

日本人とは

政治とは
政治の責任とは
政治の目的とは

経済とは
福祉とは
教育とは
文化・芸術とは

生きるとは

幸福とは

読む・議論する・書く

- 読むことは、人を豊かにする。
 - 話し合うことは、人を機敏にする。
 - 書くことは、人を確かにする。
-
- 学びは自分の理解の範囲内だけで処理・考察しない。自分の理解の範囲内だけで処理するのは考察とは言わない。理解を超えたところに学びがある。
 - 3つの視点を大切にすること。勝者と敗者と民意に学べ。勝者だけに学ぶと敗者になる。敗者だけに学ぶと勝者になれない。
 - わが道を行くなればそれもよし。だが、到達点は……

世界の人口



※国連人口部は1999年に世界人口が60億人に到達したと発表したが、その後の人口統計の改訂により60億人に到達したのは1998年だったと改正した。

政治の目的

- 1950年、25億人だった世界の人口は70億人を超えた。
- 2050年、世界の人口は93億人に達する。
- 1日1ドル以下で生活する絶対的貧困層は12億人。
- 1日2ドル未満で生活する人は30億人。
- 世界の死亡原因の第一位は飢餓。
- 人の営みが太陽と地球からの恵みを超えている。

- 政治の目的は、地球と人類を未来永劫に存続させること。

- 国民1人ひとりの幸福を実現させること。

【絶対的貧困＝人間が生きていくために必要な最低限の衣食住に欠けていること。】

都道府県別将来人口

								1,000人
地 域	平成22年 (2010)	平成47年 (2035)	率	地 域	平成22年 (2010)	平成47年 (2035)	率	
全 国	127,176	110,679	87.0%	三 重 県	1,854	1,600	86.3%	
北 海 道	5,513	4,413	80.0%	滋 賀 県	1,401	1,341	95.7%	
青 森 県	1,386	1,051	75.8%	京 都 府	2,629	2,274	86.5%	
岩 手 県	1,342	1,040	77.5%	大 阪 府	8,736	7,378	84.5%	
宮 城 県	2,334	1,982	84.9%	兵 庫 県	5,564	4,799	86.3%	
秋 田 県	1,094	783	71.6%	奈 良 県	1,389	1,104	79.5%	
山 形 県	1,178	925	78.5%	和 歌 山 県	994	738	74.2%	
福 島 県	2,039	1,649	80.9%	鳥 取 県	596	495	83.1%	
茨 城 県	2,935	2,451	83.5%	島 根 県	717	554	77.3%	
栃 木 県	2,006	1,744	86.9%	岡 山 県	1,942	1,677	86.4%	
群 馬 県	2,001	1,699	84.9%	広 島 県	2,842	2,393	84.2%	
埼 玉 県	7,082	6,258	88.4%	山 口 県	1,444	1,103	76.4%	
千 葉 県	6,108	5,498	90.0%	徳 島 県	788	622	78.9%	
東 京 都	12,906	12,696	98.4%	香 川 県	991	802	80.9%	
神 奈 川 県	8,962	8,525	95.1%	愛 媛 県	1,429	1,127	78.9%	
新 潟 県	2,366	1,875	79.2%	高 知 県	771	596	77.3%	
富 山 県	1,090	880	80.7%	福 岡 県	5,034	4,440	88.2%	
石 川 県	1,155	960	83.1%	佐 賀 県	850	712	83.8%	
福 井 県	807	676	83.8%	長 崎 県	1,431	1,117	78.1%	
山 梨 県	872	739	84.7%	熊 本 県	1,809	1,510	83.5%	
長 野 県	2,155	1,770	82.1%	大 分 県	1,186	971	81.9%	
岐 阜 県	2,083	1,761	84.5%	宮 崎 県	1,127	912	80.9%	
静 岡 県	3,771	3,242	86.0%	鹿 児 島 県	1,708	1,389	81.3%	
愛 知 県	7,367	6,991	94.9%	沖 縄 県	1,394	1,422	102.0%	

岡山県の市町村別

将来推計人口

	2010年	2035年	率
岡山県	1,942,000	1,677,000	86.4%
岡山市	697,914	632,924	90.7%
倉敷市	471,577	430,949	91.4%
津山市	109,948	99,057	90.1%
玉野市	65,540	51,912	79.2%
笠岡市	55,731	44,726	80.3%
井原市	43,883	35,381	80.6%
総社市	66,315	59,091	89.1%
高梁市	37,135	28,097	75.7%
新見市	34,791	27,284	78.4%
備前市	39,252	31,126	79.3%
瀬戸内市	38,252	31,524	82.4%
赤磐市	43,337	36,715	84.7%
真庭市	50,068	39,807	79.5%
美作市	31,023	23,295	75.1%
浅口市	36,491	29,290	80.3%

	2010年	2035年	率
和気町	15,631	12,135	77.6%
早島町	11,956	10,848	90.7%
里庄町	10,717	9,213	86.0%
矢掛町	15,149	11,651	76.9%
新庄村	965	708	73.4%
鏡野町	13,407	9,959	74.3%
勝央町	11,020	9,239	83.8%
奈義町	6,352	5,525	87.0%
西粟倉村	1,603	1,184	73.9%
久米南町	5,409	3,890	71.9%
美咲町	15,863	11,839	74.6%
吉備中央町	13,313	9,682	72.7%

政治の役割

- 137億年前、宇宙が誕生し、46億年前、地球が誕生した。
- そして、太陽と地球が絶妙の距離で、空気が、水が誕生した。
- そして39億年前生命が誕生し、400万年前、猿人が誕生。
- 広い宇宙の中にポツンと1つの地球と言う星が浮かんでいて、そこに人類がいないと意味がない。人類が存在してこそその地球である。

- 地球と人類を未来永劫存続させる責任を政治が負わなくて誰がやる。それは経済でも、科学技術でも、文化でも、教育でも、医療や福祉でも果たせない。

- それぞれの分野を調整して政治がやらねばならない。

あなたの目的は

- 心のキャンパスに、
- でっかい字で、
- 大きな夢を描こう。

定義

□ 教育とは＝国家なり。

どのような国家を創造するかによって、どのような教育をするのか、どのような日本人をつくるかが決まる。北朝鮮のような国家を目指すなら、北朝鮮のような教育が必要となる。

日本は自民党政権時代、科学技術創造立国・教育文化創造立国という法案を成立させた。ならば、日本人の育成・教育はこの方向だ。

□ 福祉とは＝弱者救済

高齢者福祉・児童福祉の名の基に、有権者に迎合する政策は国家が破綻する。

65歳を過ぎると公共施設の入場料は無料だが、福武総一郎はそれを必要としていない。

- 農業とは＝命なり。食とは＝心と身体のエネルギー。
- 文化・芸術とは＝思考のエネルギー。
- 両者ともに、食べないと、人間として生きていけない。
- あなたの定義は？？？

政治の手段

- 善を為すに易く、
悪を為すに難き社会を作る。
- 諸権力・諸集団の
間に生じる利害を調整する。
- 富の分配・(富の創造)

私は、富の創造に関して、政治の責任範囲についての答えが出ない。

愛 幸福 愛

- 人が心を授かっているのは、
人を愛するためである。
- 人は、
人から愛されることによって生きる力を得て、
- 人は、
人を愛することによって生きる意味を知る。

幸福社会

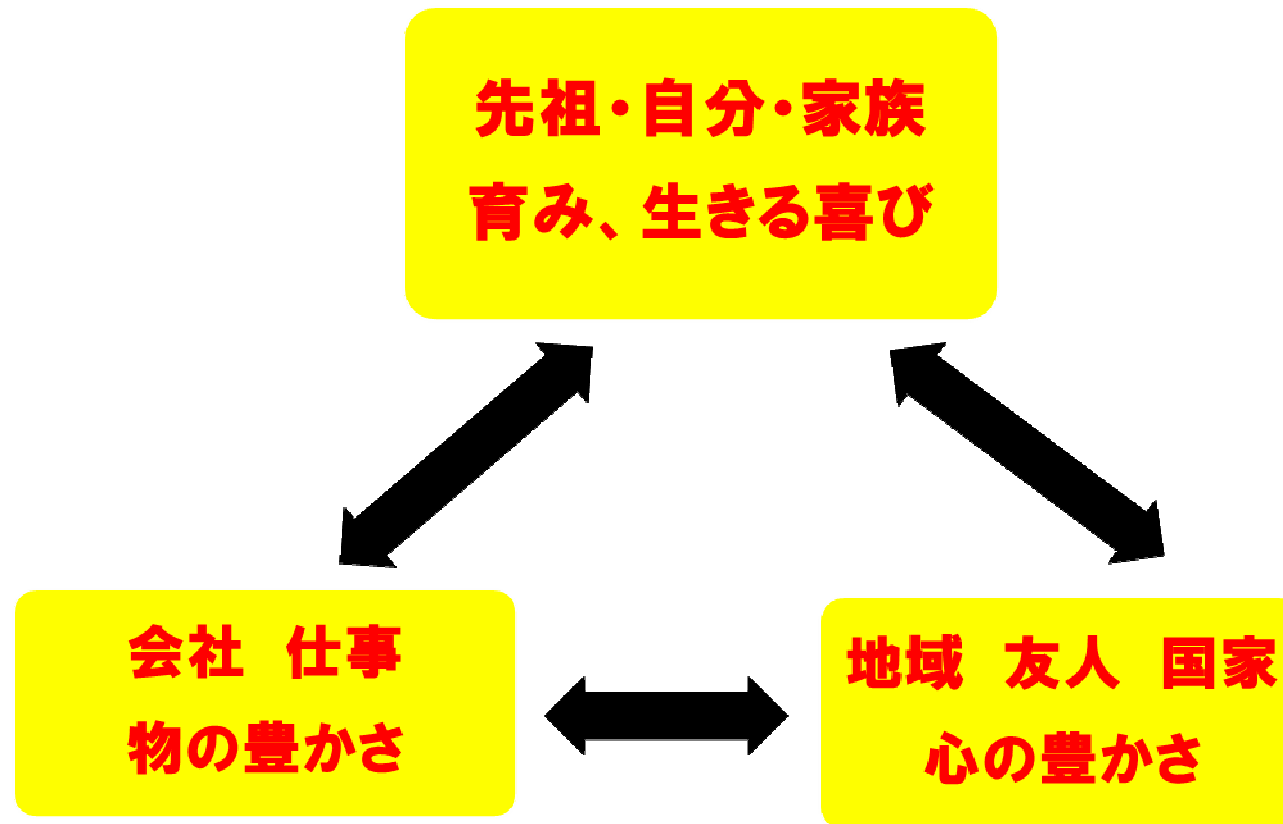
- 人は互いに支え合い、助け合い、競い合い、
- 感性を磨いて、物事の本質を見極め、
- 未来に大きな夢を描いて前進することで幸福を実感することができる。

- 日本は「物の豊かさ」を求め、「心の豊かさ」の原点である
家族・隣人・社会が互いに支え合うこと、
育むことを蔑ろにしてきた。

- 理念が欠如している政治によって、
国民は未来に夢や希望が描けなくなった。

- 政治家の責任・その政治家を選んだ国民の責任。

物の豊かさ・心の豊かさ



市民意識

- **【公共市民】= 6%** = 社会のために必要なことを考え、みんなと力を合わせ、世の中を良くするように心がけている。
- **【私生活市民】= 36%** = 自分の生活とのかかわりの範囲で自分なりに考え、身近なところから世の中を良くするように考えている。
- **【協調市民】= 45%** = 決められたことには従い、世間に迷惑をかけないように生きている。
- **【私民】= 5%** = 自分の家族の生活を充実させることを第一に考え、世間のことにはかかわらないように心がけている。
- **【どれとも言えない】= 8%**

責任を果たす

- 市民の責任【投票・監視・意見】
- 政治の責任【実現・説明・結果】
- 行政の責任【説明・指導・遂行】

政治は、未来の創造 選挙は、未来の選択

- 次世代に巨額の借金を押し付け、誰も結果責任を取らない、責任を取らなくて良い日本の政治・行政。
- それを許す国民がいる。
- 政党は公約・マニフェストを守らないから、
選挙で未来を選択できない日本の政治。
- 1000兆円～1300兆円と言われる国の借金。国債の利子だけで10兆円。
- でも、負担と給付が選挙の争点にならない日本の政治。
- 1450兆円～1500兆円に及ぶ、家計金融資産。
- 民主主義は時間とコストがかかる。北朝鮮のようにすれば時間もコストもかからない。
- 我々は、民主主義が衆愚政治にならないように市民の責任を果たしたい。

政治の悲しい現実

新宿駅に降り立つと人・人・人の波。新宿区内の駅の乗降客は1日350万、車の乗り入れを加えると1日500万人。政治は、新宿に来る全ての人に安全・安心の責任がある。しかし有権者は23万人。投票率は25%前後。わずか3万票で新宿の未来が決まる。スタジオアルタを通り過ぎるとそこは風俗の街・歌舞伎町。でも今、都知事と区長の違法風俗撲滅作戦で一昔前の面影は無い。賑わっていた蟹道楽は閉店。風俗店の出て行ったビルは空室が埋まらず所有者はビルを手放す。空きビルは中国人マフィアが買い取り、撲滅させたはずの違法風俗は、歌舞伎町から大久保や渋谷・池袋に移っただけ。パフォーマンス政治はいらない。都のアンケートで「これまで自殺したいと考えたことがある」と回答した人は、35.9%。こんな日本に、こんな東京に誰がした。岡山市の人口は70万人で7千億円の借金、新宿は30万人だから2千億円の借金かと思えば、借金は無く、あるのは多額の預金。田舎と新宿の地域間格差は大きく、限界集落と新宿の格差は想像の域を超えている。

企業は、岡山で稼いだ金は、岡山に税金を納めろ。岡山で稼いで東京に税金を納めるな。俺たちは、東京を儲けさせるために生活しているのではない。

岡山県は二つのゴルフ場を作った。県民の誰も県営のゴルフ場など求めていない。経営感覚皆無の行政ゴルフ場は閑古鳥が鳴き売却。損失は県民の税金だ。あの知事がいなければ・・・多くの県議がいても歪んだ県政は正せなかった。岡山市のホテル経営は、民業圧迫以外の何物でもない。誰も市営のホテルを求めていない。岡山市は、2001年アクションスポーツパークを作った。私は市長に反対した。年間50万人を予想した入場者は、年間3万~8万人と低迷。運営委託を受けていた会社は、3億円の累積赤字。

90万5千トンの戦後最大の産業廃棄物不法投棄・豊島事件。住民の訴えを無視した香川県庁。処理費用467億円は全て県民の税金で支払う。犯罪者は罰金5万円だけ。政治・行政は罰則なし。ごめんと言えばそれでOKの政治。政治家は責任を果たせ。知事と県議と行政の担当部局が500億円近い全処理費用を支払え。さもなければ、知事と県議と担当部局の全員を刑務所に入れろ。政治と行政は、目的と目標と期限と責任を明確にし、結果責任を取らせるようにしよう。責任を取らなくて良いから、責任ある仕事をしない。政治・行政マンは、基本的には有能な人が多い。だからこそ、行政にも競争原理を取り入れて、責任を明確にし、成果を評価すれば、責任ある仕事を果たす。政治が、行政が前進する。未来に夢や希望が描ける社会となる。

理念と政策

- 政治理念があれば、政策が生まれる。
 - 政策の本質を理解したら、定義できる。
 - 政策を定義すれば、手段が生まれる。
 - 課題と解決策は、現場に求めよ。
-
- 物事の本質を知りたければ、心の目で見ろ。
 - 肝心なことは、目では見えない。

政治家の使命

歴史と先人に学び、 未来を創造する。

- 政治家が歴史と先人に学んでいたら、地震災害は・死者は少なくなっていた。
- 【大津浪記念碑】 高き住居(すまい)は児孫(こまご)の和楽(わらく)、想へ(おもえ)惨禍(さんか)の大津浪(おおつなみ)、**此処(ここ)より下に家を建てるな。**
明治29年にも、昭和8年にも津波は此処まで来て部落は全滅し、生存者、僅かに 前に2人後ろに4人のみ 幾歳(いくとせ) 経る(へる)とも要心あれ。
- 青森県から宮城県に至る三陸海岸各地に約200基の津波記念碑が建てられ、その碑にはこのような教訓が刻まれてる。過去の教訓を未来に活かさなかった政治の責任は重い。

政治家の見分け方

- 政治家のHPをご覧ください。政治家が国民・有権者に対して何を発信しなくてはならないと考えているか、大変良く解ります。
- 政治理念を書いている人は、理念がある人。政治には理念が大切だと考えている人。
- 目的地を書いていない人は、どこに行けば良いかが解っていないから示せない人。迷走。
- 政策だけを書いている人には、文字通り理念が無い人。理念の無いところに政策は無い。
- 政策を書いていない人は、文字通り政策の無い人。何もしない、出来ない人。啞然。
- 政治課題を書いていない人は、現実さえも把握していない無知な人。愕然。
- あれする、これすると言うが、負担を書いていない人は馬鹿な人。存在の意味無し。
- 国政で、外交・防衛を書いていない人は、政治が解ってない人。あの人は不要です。
- 手段を書いていない人は、何もする意思の無い人。手段を考える能力の無い人。無駄。
- 活動報告しか書いてない人は、何も考えていない口先だけの人。今日は、街頭演説をした。会議に出たなんてブログは馬鹿を通り越している。これは断じて政治ではない。辞任しろ。
- 政治家に会ったら質問して下さい。「政治とは」「政治の目的とは」「政治の責任は」
- 教育者に逢ったら、「教育とは」を質問して下さい。「政治とは」に答えられない人に政治は出来ない。「教育とは」に答えられない人に教育は出来ない。
- 定義を質問すると、その人の本質とレベルが即座に判明します。
- **大切なことは、国会内でコーヒーを飲まないことではない。こんな人が国会議員に相応しいと選んだ有権者。こんな人が大臣に相応しいと選んだ総理。**

哲学の無い政治家

- 日本を再生する、日本経済を再生する、被災地を再生する、と 言う。
- 皆さんは、再生が必要だと思いますか？再生が良いですか？
- 時代は変化している。世界の変化に応じて変わらなくては取り残される。
- 幸いにも、人間はミスを進化につなげる力を授かっている。
- 私は、「新しい日本を創る。新しい地域を創る」以外にない考える。
- 物体は再生できるが、国家や地域や人間は再生できない。
- 再生を使う政治家は、哲学の無い無能者だと考える。
- 行政サービスを向上させる、あれやる、これやると首長が言う。
- サービスだと言うから、住民はあれしてくれ、これしてくれと言う。
- 断じてサービスではない。全て私たちの税金だ。県知事や市町村長にサービスなどしてもらっていない。
- 負担と給付は表裏一体だということすら解らない無能首長。
- 平凡な政治家は、酒席の話題にする。
- 良い政治家は、多くの有権者と学びを共有する。
- 優秀な政治家は、自らが実践する。
- 最高の政治家は、有権者の心に火をつける。

悲鳴が聞こえる

- 完全失業者数は、280万人。
- 非正規労働者数は1733万人、全雇用に占める非正規の割合は、32.5%
- 耕作放棄地は、40万ha。
- 児童虐待相談件数は、10万件。
- 小中高の不登校は、17万人。暴力行為は、6万件。
- 行方不明者は、8万人。
- 公立小中高の病気休職者数は、8,660人。(精神疾患5,458人)
- 生活保護受給者は、まもなく210万人。

でもあの娘は何故か、生活保護を貰いながらキャバクラで働いている。

- 生活保護の基準を下回る低所得は、230万世帯。
- 高齢者への虐待相談件数は、2万5,000件。
- 介護殺人・介護心中・介護戦死は、年間100件。これは氷山の一角。

岡山県民が選んだ、国会議員・知事・県議・市町村長・市町村議が創った岡山の現在地

項目		岡山県の数字	
人口		1,957,000人	2010年
幸福度		1,667,000人	2035年
実はどこにあるかわからない都道府県		24位	良い順
カッコイイ人が多いイメージのある県ランキング		17位	えつつ
		27位	えつつ 俺がいるのに…

項目		岡山県の数字	全国の順位	備考
財政	借金総額	1兆4080億6400万円		22年度
	県民一人あたりの借金	723,838円		
	平均寿命	男 79.22歳	10位	長寿順 2005年
	平均寿命	女 86.49歳	4位	長寿順 2005年
	県民所得	253万4千円	26位	2008年
	米消費量	66.82kg	47位	2008年
	都道府県別肥満比率	32.50%	13位	えつつ
	下水道普及率	60.40%	26位	2010年
	食料自給率	40%	27位	2009年
	医療福祉	高齢者のみの世帯	10.70%	12位
行政	情報公開度ランキング	ワースト4位		2010年
	休職教員数	79人		H23年11月現在
教育・子育て	問題児童行動	2,504件	ワースト 1位	千人当たり
	いじめ認知件数	1,123件	ワースト17位	
	(国公立・小中高特別支援・平成21年) (1000人当たり認知件数)			
	小中の不登校児童生徒数 全国	2,341人	ワースト 1位	千人当たり
	高校の不登校	1,295人	ワースト 4位	
	学力テスト(公立小学校)		26位	2010年
	学力テスト(公立中学校)		37位	2010年
	不登校による小学校長期欠席児童比率	4.12%	ワースト 8位	
	不登校による中学校長期欠席生徒比率	30.38%	ワースト 10位	
	待機児童数	65人	ワースト 24位	2010年
	不登校生徒数	2,271人	ワースト 3位	2010年
児童虐待相談件数	1,069件	ワースト 9位	2010年	
校内暴力行為認知件数	2,309件		2010年	
犯罪	青少年の非行率	9.9人	ワースト 10位	2010年
	刑法犯 認知件数	24,097件	16位	2010年
	刑法犯検挙率	30.60%	ワースト 12位	2010年
	少年犯罪検挙人数	17,22人	ワースト 7位	14歳～19歳 千人当たり
	少年犯罪検挙・補導人数	1,875人		2010年
安全	交通事故発生件数	866件	ワースト 7位	10万人あたり 2010年
	交通事故死者数	5.6人	ワースト 11位	10万人あたり 2010年
	放火認知件数	15件	24位	2010年
	火災報知機普及率	59.10%	40位	2010年
環境	ゴミのリサイクル率	26.00%	3位	2009年
	温室効果ガス排出量	35,315,299t	5位	2008年
	熱中症救急搬送者数	1,187人	2位	2010年
	下水道普及率	60.40%	26位	2010年

美味しそう。俺も市長になりたい

	政令市	人口		4年間の給与合計		1期の退職金		4年間の総額		市民一人当たりの負担・年間	順位
1	札幌市	1,880,863	4	61,440,000	10	35,635,200	11	117,555,200	9	15.63	16
2	仙台市	1,025,098	11	62,880,000	7	37,728,000	7	121,568,000	7	29.65	8
3	さいたま市	1,176,314	9	53,697,600	19	26,848,000	16	98,445,600	19	20.92	15
4	千葉市	924,319	13	57,120,000	14	33,129,600	13	109,289,600	12	29.56	9
5	横浜市	3,579,628	1	74,064,000	1	44,438,400	2	143,190,400	1	10.00	19
6	川崎市	1,327,011	8	60,000,000	12	36,000,000	9	116,000,000	10	21.85	12
7	相模原市	701,630	18	54,816,000	18	26,311,680	17	99,399,680	17	35.42	3
8	新潟市	813,847	15	55,824,000	17	35,727,360	10	110,177,360	11	33.85	4
9	静岡市	713,723	17	60,000,000	11	24,000,000	18	104,000,000	16	36.43	2
10	浜松市	804,032	16	61,296,000	9	20,000,000	19	101,728,000	18	31.63	5
11	名古屋市	2,215,062	3	56,332,800	15	33,799,800	12	108,910,200	13	12.29	18
12	京都市	1,474,811	6	66,720,000	4	40,692,000	5	129,652,000	4	21.98	11
13	大阪市	2,628,811	2	72,000,000	2	46,080,000	1	142,000,000	2	13.50	17
14	堺市	830,966	14	57,120,000	13	28,560,000	15	104,720,000	15	31.51	6
15	神戸市	1,525,393	5	67,680,000	3	41,961,600	3	132,201,600	3	21.67	13
16	岡山市	696,172	19	55,680,000	16	30,624,000	14	104,864,000	14	37.66	1
17	広島市	1,154,391	10	62,880,000	6	40,872,000	4	124,712,000	5	27.01	10
18	北九州市	993,525	12	64,320,000	5	38,592,000	6	124,352,000	6	31.29	7
19	福岡市	1,401,279	7	62,400,000	8	37,440,000	8	120,640,000	8	21.52	14

県議会議員報酬(神奈川県)

□ 議長 月額 120万円 副議長 月額 108万円 議員月額97万円

□ 期末手当

在職期間に応じた割合により、6月30日、12月10日の2回支給する。

□ 費用弁償

□ (1) 登庁に要する旅費

議長、副議長及び議員が本会議及び委員会等に出席したときは、費用弁償として住所地から県庁までに要した交通費の実費額を支給する。

□ (2) 公務旅行旅費

議長、副議長及び議員が公務のため旅行したときは、住所地から用務地までに要した旅費を支給する。

□ 政務調査費

□ 議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、「神奈川県議会政務調査費の交付等に関する条例」に基づき、議員1人当たり月額530,000円を①会派に交付する方法、②議員に交付する方法、③会派及び議員に交付する方法のいずれかにより交付する。

政務調査費の交付の対象となる経費は、調査研究費、研修費、会議費等とする。

収支報告書及び領収書等証拠書類の写しを翌年度5月15日までに議長へ提出する。

岡山県議会

開催日数は3ヶ月で20日間

平成24年1月予定表			
3日間	13	金	常任委員会(10時00分)
	25	水	常任委員会(10時00分)
	26	木	特別委員会
平成24年2月予定表			
8日間	6	月	常任委員会(10時00分)
	15	水	常任委員会(10時00分)
	16	木	特別委員会
	17	金	議会運営委員会(10時00分)
	21	火	常任委員会(10時00分)
	24	金	開会 常任委員会
	28	火	代表質問 議会運営委員会
	29	水	代表質問
平成24年3月予定表			
9日間	6	火	一般質問
	7	水	一般質問
	8	木	一般質問
	9	金	一般質問
	12	月	行財政改革・夢づくり等特別委員会(10時00分) 地域振興・観光・金融・雇用対策特別委員会(13時00分)
	13	火	子ども応援・学力向上対策等特別委員会(10時00分) 防災・環境対策・新エネルギー特別委員会(13時00分)
	14	水	常任委員会(10時00分)
	16	金	議会運営委員会(10時00分)
	19	月	閉会

岡山市議は年間 13,500,400円

	推計人口	議長	副議長	議員	年間の政務	旅費	年間	海外	議員	定数
	2012年1月	報酬月額	報酬月額	報酬月額	調査費	費用弁償	期末手当	視察費	年間合計	
岡山県	1,939,506	900,000	810,000	756,000	4,200,000	3,000+1K37円 200,000	3,593,100	0	17,065,100	56
岡山市	704,189	800,000	730,000	670,000	1,620,000	350,000	3,365,400	125,000	13,500,400	52
倉敷市	473,983	780,000	720,000	670,000	1,800,000	300,000	3,175,800	125,000	13,440,800	43
津山市	107,732	555,000	515,000	465,000	696,000	150,000	1,925,099	0	8,351,099	28
玉野市	64,790	535,000	475,000	450,000	420,000	200,000	1,733,624	0	7,753,624	21
笠岡市	54,724	520,000	460,000	420,000	540,000	100,000	1,690,000	0	7,370,000	24
井原市	43,786	455,000	380,000	350,000	360,000	100,000	1,328,250	0	5,988,250	22
総社市	66,370	500,000	440,000	400,000	300,000	220,000	1,518,000	0	6,838,000	24
高梁市	36,710	404,000	339,000	325,000	360,000	180,000	1,233,375	0	5,673,375	22
新見市	34,128	425,000	355,000	330,000	240,000	120,000	1,138,500	0	5,458,500	22
備前市	37,872	455,000	385,000	355,000	300,000	80,000	1,112,925	0	5,752,925	22
瀬戸内市	38,062	450,000	380,000	350,000	240,000	48,600	1,227,625	0	5,716,225	22
赤磐市	43,455	455,000	380,000	350,000	360,000		1,348,375	0	5,908,375	22
真庭市	49,288	450,000	400,000	300,000	360,000	50,000	1,138,800	0	5,148,800	26
美作市	30,770	410,000	345,000	320,000	360,000		1,214,400	0	5,414,400	22
浅口市	36,365	450,000	380,000	350,000	360,000	0	1,328,250	0	5,888,250	20
2012年3月調べ										

平成20年度 東京23区 課税標準段階別納税義務者数

課税標準額の段階	人数	構成比
200万円以下	2,373,612	53.8%
200万円～300万円	750,007	17.0%
300万円～400万円	416,579	9.4%
400万円～550万円	346,248	7.8%
550万円～700万円	173,284	3.9%
700万円～1000万円	161,565	3.7%
1000万円超	191,984	4.4%
合計	4,413,279	100.0%

岡山県

課税標準額段階別納税義務者数

課税標準額の段階	人数	構成比
200万円以下	594,585	70.9%
200万円～300万円	114,507	13.6%
300万円～400万円	57,680	6.9%
400万円～550万円	39,836	4.7%
550万円～700万円	13,386	1.6%
700万円～1000万円	9,693	1.2%
1000万円超	9,479	1.1%
合計	839,166	

一人当たりの県民所得ランキングの推移

	30	35	40	45	50	55	60	2	7	12	17	21
	1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2009
北海道	7	13	17	23	23	22	29	32	27	32	33	32
青森県	42	41	39	40	40	42	45	39	41	42	43	33
岩手県	44	45	44	41	41	41	41	41	34	34	39	40
宮城県	31	30	29	31	31	26	27	29	30	29	32	29
秋田県	29	35	28	35	35	37	39	42	43	40	40	34
山形県	34	36	34	36	36	40	33	34	36	36	36	39
福島県	36	38	41	37	37	31	30	30	28	21	21	21
茨城県	33	29	35	29	29	9	6	9	11	14	18	16
栃木県	30	28	26	27	27	7	9	13	10	12	7	9
群馬県	32	33	25	22	22	25	17	19	13	16	17	25
埼玉県	19	18	11	10	10	10	8	5	7	13	12	8
千葉県	27	20	8	9	9	16	13	7	5	10	13	6
東京都	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
神奈川県	6	4	3	4	4	4	4	4	3	3	4	2
新潟県	16	19	20	25	25	27	23	30	26	25	20	27
富山県	11	13	13	17	17	5	12	6	9	6	6	17
石川県	18	10	15	15	15	21	20	22	19	11	15	22
福井県	22	27	30	28	28	24	22	23	23	18	19	15
山梨県	43	30	32	32	32	29	10	14	21	20	28	24
長野県	21	21	18	16	16	18	14	20	19	8	16	13
岐阜県	14	11	12	14	14	19	18	15	18	24	24	28
静岡県	17	8	10	8	8	12	5	10	8	4	3	5
愛知県	4	3	5	3	3	3	2	3	2	2	2	3
三重県	20	17	16	11	11	15	21	21	17	15	8	11
滋賀県	15	12	19	13	13	13	7	8	6	5	5	4
京都府	5	6	6	5	5	8	11	11	15	17	14	10
大阪府	2	2	2	2	2	2	3	2	4	7	10	7
兵庫県	3	5	4	6	6	14	16	18	12	19	23	20
奈良県	9	15	9	20	20	23	25	17	22	23	30	30
和歌山県	12	24	23	24	24	30	31	35	38	39	27	31
鳥取県	28	32	37	34	34	36	35	27	33	35	38	42
島根県	40	39	45	45	45	46	42	38	39	37	37	38
岡山県	22	23	24	12	12	20	19	16	16	30	22	26
広島県	8	7	7	7	7	6	15	12	14	9	9	14
山口県	10	9	14	19	19	28	24	24	24	22	11	12
徳島県	39	34	33	30	30	34	34	28	29	28	25	19
香川県	25	22	22	18	18	17	26	26	25	26	29	23
愛媛県	22	26	27	26	26	39	36	36	35	33	35	35
高知県	36	37	36	33	33	35	40	43	40	41	46	47
福岡県	12	16	21	21	21	11	28	25	31	31	26	18
佐賀県	26	25	31	38	38	33	37	40	37	38	34	37
長崎県	35	43	43	43	43	45	44	46	45	46	45	44
熊本県	38	44	38	42	42	32	32	37	42	44	41	43
大分県	41	40	40	39	39	38	38	33	32	27	31	36
宮崎県	45	42	42	44	44	43	47	44	44	45	44	45
鹿児島県	46	46	46	46	46	44	43	45	46	43	42	41
沖縄県						47	46	47	47	47	47	46

都道府県別一人当り雇用量報酬ランキング (単位:千円)											
順	都道府県	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
1	東京都	3,093	3,131	3,043	2,988	2,961	2,829	2,884	2,793	2,760	2,657
2	神奈川県	2,662	2,666	2,579	2,546	2,557	2,513	2,502	2,475	2,450	2,472
3	愛知県	2,605	2,654	2,580	2,491	2,491	2,435	2,390	2,334	2,349	2,371
4	埼玉県	2,516	2,501	2,468	2,337	2,370	2,298	2,281	2,228	2,235	2,214
5	大阪府	2,525	2,527	2,593	2,521	2,494	2,418	2,402	2,306	2,304	2,197
6	静岡県	2,305	2,346	2,328	2,255	2,268	2,246	2,190	2,145	2,135	2,157
7	千葉県	2,274	2,350	2,297	2,239	2,274	2,209	2,223	2,149	2,166	2,150
8	富山県	2,314	2,389	2,373	2,240	2,260	2,228	2,182	2,163	2,138	2,136
9	栃木県	2,189	2,180	2,145	2,161	2,192	2,178	2,125	2,129	2,171	2,121
10	広島県	2,234	2,297	2,285	2,271	2,268	2,259	2,194	2,114	2,077	2,075
11	奈良県	2,062	2,092	2,112	2,150	2,230	2,179	2,143	2,122	2,089	2,074
12	三重県	2,107	2,168	2,148	2,064	2,203	1,973	2,036	2,066	2,040	2,053
13	全県計	2,244	2,271	2,236	2,192	2,204	2,159	2,135	2,085	2,068	2,049
14	長野県	2,133	2,040	1,986	2,030	2,092	2,055	1,940	1,938	1,958	1,967
15	群馬県	2,114	2,133	2,096	2,079	2,079	2,051	2,027	2,007	1,990	1,951
16	滋賀県	2,084	2,119	2,089	2,048	2,078	2,073	1,989	1,946	1,939	1,943
17	香川県	2,035	2,066	2,073	2,045	2,015	1,981	1,942	1,891	1,930	1,918
18	兵庫県	2,181	2,217	2,104	2,018	2,073	2,031	2,007	1,974	1,894	1,905
19	茨城県	2,055	2,097	2,072	2,030	2,061	2,033	1,977	1,932	1,907	1,898
20	山梨県	2,003	2,066	2,103	2,072	2,117	2,018	1,995	1,946	1,888	1,887
21	宮城県	2,051	2,073	2,032	2,007	1,990	1,988	1,935	1,887	1,868	1,882
22	京都府	2,092	2,138	2,095	2,019	1,995	1,963	1,908	1,885	1,874	1,872
23	北海道	2,039	2,047	2,022	2,020	2,037	2,015	1,971	1,927	1,892	1,866
24	石川県	1,910	1,965	1,960	1,954	2,022	1,993	1,927	1,845	1,828	1,854
25	福井県	1,963	2,014	2,024	1,966	2,006	1,967	1,949	1,887	1,862	1,843
26	岡山県	2,061	2,047	2,043	1,972	1,985	1,978	1,882	1,869	1,842	1,832
27	新潟県	1,946	2,006	1,998	1,978	1,973	1,973	1,910	1,852	1,839	1,828
28	福岡県	1,962	1,999	1,966	1,936	1,944	1,936	1,928	1,886	1,835	1,828
29	山口県	1,979	2,017	1,985	1,978	1,971	1,901	1,888	1,826	1,785	1,792
30	福島県	1,872	1,907	1,845	1,810	1,826	1,811	1,776	1,727	1,761	1,783
31	岐阜県	2,035	2,047	2,021	2,017	2,016	1,959	1,929	1,890	1,819	1,773
32	佐賀県	1,834	1,892	1,884	1,838	1,839	1,840	1,839	1,784	1,771	1,764
33	鳥根県	1,852	1,899	1,895	1,927	1,904	1,864	1,837	1,801	1,774	1,734
34	鳥取県	1,865	1,898	1,876	1,863	1,858	1,835	1,752	1,747	1,704	1,690
35	大分県	1,808	1,813	1,823	1,783	1,802	1,773	1,755	1,688	1,673	1,677
36	山形県	1,799	1,798	1,736	1,738	1,759	1,731	1,707	1,693	1,690	1,665
37	和歌山県	1,801	1,798	1,792	1,720	1,706	1,695	1,723	1,656	1,617	1,635
38	鹿児島県	1,674	1,712	1,720	1,662	1,699	1,675	1,663	1,623	1,620	1,631
39	岩手県	1,747	1,776	1,787	1,779	1,809	1,769	1,707	1,665	1,623	1,607
40	愛媛県	1,757	1,701	1,639	1,617	1,668	1,708	1,641	1,627	1,618	1,603
41	徳島県	1,707	1,723	1,715	1,675	1,705	1,674	1,630	1,596	1,647	1,593
42	高知県	1,757	1,745	1,744	1,715	1,739	1,677	1,631	1,556	1,584	1,563
43	宮崎県	1,733	1,764	1,758	1,722	1,756	1,728	1,692	1,652	1,607	1,555
44	熊本県	1,663	1,704	1,694	1,686	1,717	1,683	1,660	1,570	1,533	1,540
45	青森県	1,608	1,626	1,592	1,636	1,659	1,670	1,622	1,542	1,550	1,523
46	長崎県	1,624	1,663	1,636	1,636	1,671	1,662	1,590	1,555	1,530	1,516
47	秋田県	1,641	1,671	1,653	1,610	1,650	1,613	1,595	1,524	1,473	1,486
48	沖縄県	1,295	1,363	1,354	1,372	1,403	1,379	1,349	1,299	1,247	1,247

成長戦略

日本は、戦後から高度成長期には、繊維・鉄鋼・船舶などの工業製品の輸出を増やし、貿易立国として成長をした。昭和39年の東京オリンピック後は、貿易黒字が続いた。

その後、自動車・電器産業が躍進し、技術革新とともに徹底したコスト削減と品詞向上につとめ、国際競争力を強めた。そして、自動車やカラーテレビなどの商品はアメリカやヨーロッパで人気をかくした。最大の貿易国である米との貿易摩擦にまで及んだ。1999年、貿易黒字は13兆9000億円にまで達した。しかし円高、企業の海外移転が加速、ついに貿易は昨年4273億円もの過去最大の貿易赤字に転落した。

厳しい財政運営を迫られたのは、平成8年に知事に就任した石井正弘岡山県知事。

「聖域なき構造改革」と称して、無駄の削減、予算の削減し、職員の給与と自らの報酬を下げて、収支バランスを改善した。でも、私は財政を立て直すためには、予算を削減すると同時に、増収を増やす戦略が必要だと考える。削減だけで成長戦略の無い岡山県は、平成7年、16位だった一人当たりの県民所得は、平成12年には30位に転落。今は、26位。近隣の山口県12位、徳島県19位。一人当たりの雇用者報酬ランキングでも、岡山県は全国26位。隣の香川県は17位、石川県・福井県・山梨県にも負けている。

急成長を続けるユニクロの戦略は、「年5000億円ペースで増収目指すために、年商10億円程度の大店開発を国内外で加速し、収益規模を一気に拡大する。「2020年に連結売上高5兆円」という目標の実現への道筋をつける」、である。

岡山県の増収を増やすための戦略や目標は聞こえてこない。目的は、収支のバランスではない。県民所得を押し上げて、豊かな岡山県の創造が目的でなくてはならない。給与を削減させられた県職員に責任は無い。責任は政治にある。

民意と政意

- 政治家は、民意の代表として選ばれ、
職業として政治を行う人。
民意を汲み取ることが政治家の原点。
- 政治が民意に従うだけなら、政治家は不要。
民意が正しいとは限らない。
大衆は目的地も道筋も教えてはくれない。
- **民意を正しく理解し、政意を出すのが政治家。**

政治権力=強制力

- 諸集団の利害の調整をする権力。
- 法の制定・軍隊・警察・政府。
- 行政・立法・司法は、三権を分立させることで、権力の均衡と抑制を図る。
- 社会で承認されたもの、そして公共の為には権力に服従しなくてはならない。
- 権力を悪用し、恐怖・腐敗・無能政治をする権力者は、市民が排除せねばならない。
- 権力に群がり、全体の利益を排除し、特定の利益を優先するものは、罰せねばならない。
- **権力の中に身を潜めている悪魔に心を奪われないようにしろ。**

政策の3つの視点

- 地域の持つ個性と魅力を伸ばす。
- 安全・安心の基本責任を果たす。
- 無駄を削除し、未来に投資する。

目的地に到達する道筋以外は全て無駄。

- 国家の上部を伸ばして、中間層を引き上げ、下部の社会的弱者を救う。
- 中間層に対する迎合政策は、国家が破綻する。

無駄・無駄・無駄

- 目的と責任の所在が無い政策。
- 目的と責任の所在がない予算。
- 目的と責任感の無い政治家。
- 目的と責任の所在がない外郭団体。
- 目的の無い施設。
- 目的と責任感の無い自治体。
- **在外公館の4万9千本のワイン。**
- **どのような国家を創るか、の提示がないままの事業仕分けは、あまりにも馬鹿げている。判断基準が無い。**

全長36km 総額1100億円

- 岡山美作間の道路開通による短縮時間は27分。
- 県庁に、「目的は何ですか？」と質問した。
- すると「高速道路を結ぶこと」、との答え。
- 高速道路を結ぶのは手段でしょう、私が質問したのは目的です、と申し上げた。
- すると、「岡山と美作と沿線の振興をはかる」と意味不明の返事。
- 27分間の短縮で、地域が振興するのだろうか???
- この道路を作る知事、反対しない議員。無関心な県民。
- 目的が達成されなかったら、誰が無駄遣いの責任を取るのだろうか??

私は単純

- 私は、一歩外に出ると自分を守るのは自己責任だと思っている。
- 私の家庭は、家族で力を合わせて守る。問題が起これば、家族の責任として処理する。東京の親戚や友人に責任はない。
- 企業や団体は、社員や構成員が力を合わせて守る、創る、責任を持つ。取引先に責任はない。
- 私たちの国は、私たち日本人が力を合わせて守る。自分達で責任を持つ。日本の未来は、日本人の責任で創る。
- 戦争の脅威から国民の生命と財産を守るのは、国家でなくてはならない。日本は戦争を放棄しても、戦争は日本を放棄していない。
- 他国に戦争の脅威から守ってもらうという考えは理解できない。国家が、自己責任を否定・放棄してはならない。
- 国が、自己責任を放棄するから、自己責任を理解しない子供たちが育ち、あれもこれも政治や行政の責任だと言い放つ人が増える、と私は単純にしか考えられない。

地球上で一番の無駄は軍事費

- 人間が富を奪い合い、殺し合う。
だから国民の生命と財産を守る為に一番必要な軍事費。
人間同士の殺し合いが無くなれば軍事費は無くなる。
- 荒れ果てたアフガンの荒野を緑の大地に変えることが出来たら、地球上から戦争はなくならないだろうか？
- いや世界の軍事費を毎年1%ずつ、世界中の荒れ果てた大地を緑に埋め尽くすために使い始めたら100年後、荒野は緑におおわれる。緑に埋め尽くされたら、食い物が豊富になる。人間が生きるための富が生まれる。100年後軍事費をゼロにできる???
- 将来、平和な世界を創造する目的で、100年後の軍事費ゼロという目標を持って、今年度の予算なら、理解できる。
- 前例を踏襲せず、未来のために、今、やるべきことを始める。
- 日本は、戦争を放棄しても、戦争は、日本を放棄していない。
- 人類は、戦争に終止符を打たなければならない。
- さもなくば、戦争が、人類に終止符を打つ。

改革断行

- 衆議院は、選挙区300議席 + 比例区180議席=合計480議席。
- 参議院は、選挙区146議席 + 比例区96議席=合計242議席。
- 参院と衆院を同じ制度で選ぶのは意味が無い。異なる制度で選ぶことで、異なる価値観の政治家が選ばれると意味がある。衆院は300選挙区、参院は比例100議席を提案する。
- 目指すは、100の中選挙区で、定数3とする。自民と民主が当選し、第三局の当選者によって政権が決まる。自民と民主が2人ずつ立候補すると競争原理が働き、党内も有権者も選択肢ができる。政界再編が可能になる。09年選挙で3270万票・有効投票の46%に達した死に票が少なくなる。2万票しかない奴が比例で当選しない。
- 知事=47人。都道府県議=2,708人。人口100万人以下の県を合併して、35-40都道府県に
- 市長=781人。市議=20,430人。区長=23人。区議=887人。町村長=986人。町村会議員=12,884人。合計=38,746人。
- 人口10万人以下の市は合併して700市区とする。村は廃止し300町とする。将来的には統合して500の市とする。そして県を廃止し、政府と基礎自治体とする。市区議員は、10,000人とする。
- 国民一人当たりの政治家に対する負担を年間1,000円。国政に500円、地方議員に500円。
- 人口が減少すれば、給与を減すか、定数を減す。判断は政治家。今、国会議員一人に対して1億円を超える費用が使われている。地方議会は、年間100日-150日しか開催していない。全ての議会は1年中開催する。国民の生命と財産を守らねばならない政治。地震や津波や戦争は休日がない。
- 日本の無駄の根源は組織。官僚・役人が、自分たちのために無駄な組織を作った。
- 国政も地方議会も競争原理の中で選ばれねばならない。競争こそが、努力を生む、前進を生む。
- 最後は、地方と国の役割分担を変える。外交・防衛・マクロ経済・弱者救済は国家がやる。それ以外は地方自治体がやる。官は、民が出来ないことだけをやる。民は、出来る事の全てをやる。

国会議員の歳費・・・多々

- 日本の国会議員の年収は、約2106万円。
- 米1,357万円、独947万円、仏877万円、英802万円。
- 別途、「文書通信交通滞在費」が年1,200万円。
- 議員1人当たり3人の公設秘書の雇用手当は、衆院議員に年2,512万円、参院議員に年2,610万円。
- さらに、「立法事務費」として議員1人につき年780万円。
- また、議員会館の部屋は無料で、電気・ガス・水道・電話は使い放題。
- 議員宿舎を格安にして差額は年600万。
- JR・飛行機は無料で、年160万円。
- 公用車は、衆議院136台、参議院100台で、人件費の予算は年14億円。議員一人当たり、年間140万円。
- 政党交付金、一人年間1000万円。
- ごめん、頭が悪い私には計算できません。足し算をして下さい。

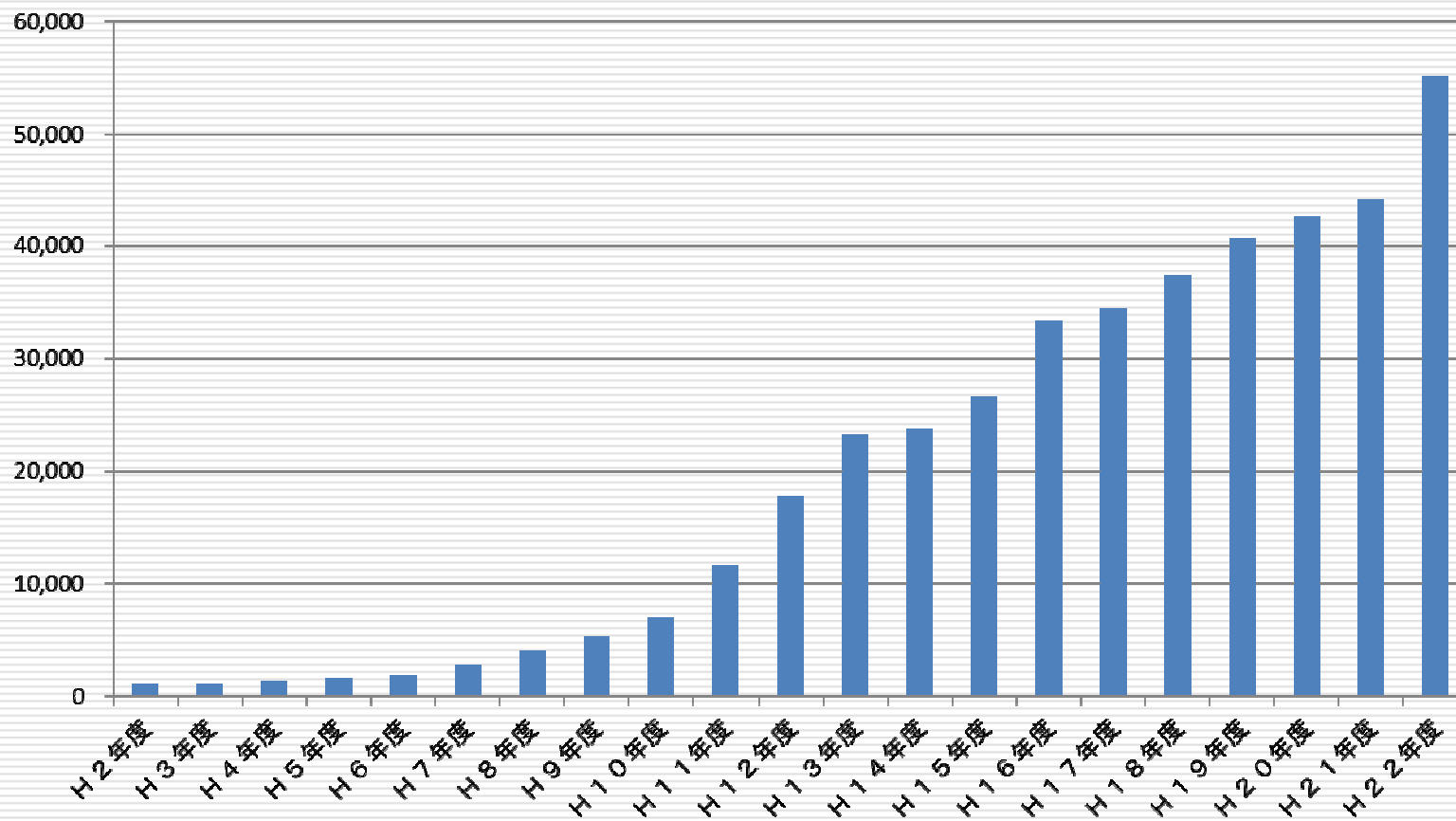
未来の選択

- 大きな政府・大きな行政にして、国民負担を増やす。
- 小さな政府・小さな行政にして、国民負担を少なくする。
- 大きな政府・大きな行政にして、国民負担は少なくして、次世代に借金を払わす。
- 行財政改革で、無駄を削減する。
- *あなたは今、どれを選びますか？*
- *行革の最大の武器は、情報公開。*
最大の敵は、善良なる市民の無気力・無関心。

児童虐待

自動虐待相談件数（児童相談所）
22年度は、岩手・宮城・福島を除いても急増。

市町村への相談は、同数かそれ以上。



未来への道筋

- 理想とする国家像・地域像、即ち目的地を描く。
- 目的地に到達する手段を選ぶ。
- 目的地に到達する期限を決める。
- 実行するための組織を構築する。
- 組織の責任を明確にし、全体で合意する。
- 組織で実行に移す。
- 結果責任を取る。

- *目的が無ければ、手段は無い、道は無い。*
- *目標がなければ、努力は無い、結果は無い。*
- *期限と責任が不明確なら、誰も何もしない。*

ゼロベースから考える

- 国家とは、
個性と魅力に溢れる地域と
光り輝く個人の集合体でなくてはならない。
- 悪は必要である。悪が存在しなければ、善は存在しない。
- 悪こそ、善の唯一の存在理由だ。
- 法は善人のためのものではない。
- 政策・戦略・手段は、過去の常識や価値観を捨て去り、ゼロから考える。

考えなさい、悩みなさい

- 苦しみなさい。迷いなさい。
それはきっと糧になるから。
- でも、過去に苦しむのではなく、
未来をどう生きるかで、苦しみなさい。
すると、未来が楽しめる。
- 今、苦しまねばならぬことを先送りしたら、
悩みも、苦しみも、迷いも無い。
- だが近い将来、
苦しみは数倍になってあなたのもとに落ちてくる。

数字は嘘をつかないが、 数字に騙されるな

- ❑ 犯罪認知件数が減少していますが、これは、治安が良くなったのですか？それとも警察が認知していないだけですか？
- ❑ これは犯罪認知件数です。認知件数ですから、認知していないものは…
- ❑ 食料自給率は1960年に80%、2010年40%です。もう日本の農業がダメになった、農業再生のために予算を多く出せ、と農水省は発信する。
- ❑ でもこれはカロリーベースで、生産額ベースでは69%の自給率です。
- ❑ 農業者は1960年の1200万人から、今は200万人に減少。農業が崩壊するかの如く発信する農水省。
- ❑ でも一人当たりの生産量は、1960年の4.3トンから26トンに上昇。
- ❑ そして総生産額は、1960年に1兆9148億円でしたが、2010年は、8兆1214億円に上昇。
- ❑ 生産額では、世界第5位？とも言われる農業大国日本。
- ❑ 数字は嘘をつかないが、表現には大きな意味があることを認識しよう。

価値観

- 哲学の無い政治家は、社会的弱者をどのように救うかを考える。
生きるための創意工夫、努力をしない偽装弱者が増える。
- 心ある政治家は、社会的弱者を生み出さない政治を実現する。

- 多くの政治家は、今を良くするために借金を作る。
次の世代の今が悪くなる。
- 心ある政治家は、次世代に責任を果たす政治を考える。

- 多くの政治家は、自己保身と前例踏襲と支援者のための政治を貫く。
政治が、民主主義が前進しない。
- 心ある政治家は、全体の利益を優先する政治、
住民の幸福を実現する政治を実現する。

● 自由と責任は表裏一体。

● 自由のないところほど、

責任は無い。

● 責任のないところほど、

自由は無い。

偽装弱者・自律精神

- 「福祉国家」は、聞こえは良いが、一步間違えると国民の自律精神を奪い、偽装弱者が増える。
- 210万人近い生活保護者に4兆円近い国費投入。負担と給付の在り方が崩れている。
- 国民年金に加入し、65歳から受給するより、加入しないで、一人平均年間160万円程度の生活保護を受けた方が良い。仕事をして給与を受け取るよりも、生活保護を受けた方が、収入が多い場合がある。仕事が無く、生活保護を受けられないから、法を犯し刑務所に入る。生きていける。
- 政治に・政治家に、国家に、理念が、哲学が欠如している。
- 我々の国は、自由主義社会だ。自由であることは、国民一人ひとりが自己に責任を持つとことだ。責任を持たないなら自由は無い。これまで生活保護費を受け取らねばならぬ人生を歩んできたことに、自己責任がないとは言えない。単純に、国がお金を支給してはならない。色々な事情があるだろうがそれを考慮して、働ける人には、労働の対価として金を支給するのが良い。
- 日本人の原点は農耕民族。仕事が無い人は国家又は基礎自治体が雇い、労働の対価としてお金を、即ち生活保護費を支給する。稲や麦を植え、野菜や果物を育て、鶏や牛を飼い、鳥や魚を捕る。地域の人と一緒に、生き物を育むことで生きる喜びを感じ、幸福につながる。食料自給率が上がる。国土、環境の保全につながる。美味しい物が食える。仕事をしているのに生活保護費を受け取っていた不正受給者は2万5千人超、128億余り。これは窓口のミスが発覚した氷山の一角だ。必要なのは、不正受給を防ぐ対策ではない。幸福のために何をするかだ。
- 一方、声なき声に耳を研ぎ澄まし、真の弱者は手厚く支える。
- **真面目に生きる人が馬鹿を見る日本社会を変えよう！！**

間違っていますか？

- 父母に孝行し、兄弟仲良くし、夫婦は調和よく協力しあい、友人は互いに信じ合い、慎み深く行動し、皆に博愛の手を広げ、学問を学び手に職を付け、知能を啓発し徳と才能を磨き上げ、世のため人のため進んで尽くし、いつも憲法を重んじ法律に従い、もし非常事態となったなら、公のため勇敢に仕え、このようにして天下に比類なき皇国の繁栄に尽くしていくべきです。
- これらは、ただあなた方が我が忠実で良き臣民であるというだけのことではなく、あなた方の祖先の遺した良き伝統を反映していくものでもあります。

情けない現実

- ある日、一人の婦人が訪ねてきた。夫は高校の教師だという。教師の夫が17歳の少女を買春し、発覚したので助けて欲しい、夫はあと半年で定年だ。半年たてば退職金がもらえる。しかし今、懲戒免職になれば退職金がもらえないからなんとかして欲しいと訴えてきた。でも、悪い事をしたのでしょーう・・と言うと「だって今の娘は発育が良いから、裸にしたら17歳か18歳の区別はつかない。あなたは区別がつかますか？」と迫ってきた。そんなことじゃーねえだろー私は相手にしなかった。
- すると、同僚の教師たちが、彼を助けて欲しいと署名活動を始めた。県教育委員会は、その教師を懲戒免職を取り下げ休職処分とし、彼は退職金を受け取った。岡山県民が胸を張って、世界に自慢できる県知事・県議・教育委員。
- 国民年金は25年以上支払わないと受け取れない。ある日、7ヶ月不足して年金が受け取れないと言う相談があった。年金機構の窓口は、相談を受けていないと言い張る。24年以上支払った年金をタダ取りする日本。
- 一人の男性がイギリスで行方不明となった。警察は、事件ではない、本人が連絡をしないだけだと言う。色々動いたら事件扱いとなり、警察庁の管轄となり、国際手配された。
- 明らかに振り込め詐欺と思われることで、警察に被害届を出しに行った。これは振り込め詐欺ではない、事件ではないと言う。別方向から話をすると、事件です。捜査を開始すると言う。仕事をしたくない警察。仲間を守る教育委員会。数え上げれば限りない。私たちは、断じて許してはならない。
- 我々市民は、犯罪者から被害を受けないように自らの責任で身を守らねばならない。問題は、被害者になった時に警察と戦わねば、捜査をしてくれないと言う情けない現実・・・
- 大学教授の給与は1000万円程度。市長の運転手の給与は1000万円程度。小中学校の給食調理員の平均給与は800万円程度。学校は年間180日程度。一日一食。東京の平均給与は、600万円程度。岡山は470万円程度。沖縄は320万円程度。俺がピンクのミニスカートををはくから、給食のおばさんとして雇って欲しいとお願いしたら、何故か断られた。

選挙を定義する

- 選挙とは
- 選挙運動とは
- 後援会長とは
- 選対本部長とは
- 後援会活動とは
- 後援会名簿とは
- 戸別訪問とは
- 街頭演説とは
- 集会とは
- 広報とは

選挙とは

- 理念と政策を訴えて有権者に信を問うもの。
- 決して過去を問うものではないし、
- 断じて対立候補を誹謗中傷してはならない。
- 有権者が、理念と政策で選べば、政治が前進する。
- 男前だから、美人だからで選べば民主主義が崩壊する。
- 両者の間にあるのが公職選挙法。

大義と動機

- 何故、出馬するに至ったかの動機は、
心の内側のこと、過去のこと。
- 何故、この政策に取り組むかの**大義**は、
市民への責任、未来への責任。
- **理念と政策のない人は、過去と動機を語り、
大義のある人は、未来を語る。**

あなたの
出馬の大義は

民主党の大義

- 都議選で民主党代表の演説は、自民党の批判ばかり。総理がダメだから、都知事が悪いから、民主党候補に投票して欲しいと繰り返す。
- 先日、ある女性に、「お前の付き合っている男は馬鹿だから俺と付き合いえ」、と言ったら股間に強烈な蹴りを入れられた。
- 「確かに、私の付き合っている男は立派では無いが、あなたに私の付き合っている男をとやかく言われる筋合いはない。仮に彼が悪いとしても、貴方が良いとは限らない。悪口を言う貴方が大嫌い」、と蹴られた。
- 反省した私は、別の女性を口説いた。「何故、私を口説くの」と聞かれ、「大森幹事に口説けと言われたから」と動機を答えた。
- すると「私を口説くなら、私と二人でどのような未来を描いて、共に人生を歩むのかを言え！人に言われたからなんて…」とゲンコツが顔面に飛んできた
- 俺に惚れていて、きちんと口説かれることを望んでいたからのこそその怒りだ。
- 選挙と女性は、動機より大義だと学んだ。

選挙の悲しい現実

- 地方選で、対面恐怖症で戸別訪問が全く出来ない奴、不勉強で政策が一行も書けない奴が支離滅裂の街頭演説で当選。郵政選挙と政権交代選挙は、とても社会人として通用しない人がマニフェストを片手に街頭演説したら当選。これが日本の政治・選挙の現実。背筋が寒くなる。
- 県知事選に出馬すると、幹部会でスピーチ、「総理に言われて帰ってきた。総理に恥をかかせない為に全力を尽くす」と。数日後、私は彼に、「総理に恥をかかせないために頑張るとは何事だ。県民の為に、岡山の未来の為に尽くす、と何故言えない。お前の政治理念は何だ。お前の政治哲学を言え！」と怒鳴った。何も答えられない、政治哲学・政治理念の無い無能者がそこにいた。
- 「何故出馬するの？」と聞いたら「1万2千の出馬要請の署名が集まったから」と答えた。私は啞然として、「1万1千の署名だったら出馬しないのですか？」と聞いた。出馬の動機はあっても大義がない。目的がない。県民・市民のためとの言葉が皆無。情けない。10の約束と称して施策を書いているが、目的地が書かれてない。政治の原点が無い。目的の無い政策は政治ではない。
- 2期目の市長選に出馬しようとしていた人に、「何故、2期目の市長選に出馬するの？」と出馬の大義を聞いた。すると「みんなが出る、と言うから」と動機を答えた。啞然。「衆議院を解散する」と小泉首相。郵政民営化に反対した奴に対して、市長が刺客として出馬。「今、何故、市長の座を投げて衆議院なの？」と大義を問われ、『総理に言われたから』とまたまた動機を答えた。彼は政治生命が無くなった。
- ある選挙で、対立候補を誹謗中傷するピラが大量に配布された。事実と異なることを書いている。私は、この怪文書の配布を止めないなら、私に対立候補の選対に入り、この選対を訴えて落選させてやる、と怒鳴った。隣には、黙して語らない東大・ハーバート卒業の候補がいた。私は、次の選対会議から呼ばれなくなった。記憶力が良く、良い大学に入って、エリートを自認していても、哲学・理念が無い奴は、選挙に勝っても政治は出来ない。
- **政治家養成大学校を創設して、理念と政策のある政治家を養成することが急務だ。**

あなたの出馬する選挙は

- ①【どの選挙】=『国政』・『首長』・『地方議員』
- ②【立場で】=『現職』・『新人』・『後継者』
- ③【有権者数は】=『多い』・『中間』・『少ない』
- ④【土地柄】=『田舎型』・『中間』・『都市型』
- ⑤【性別】=『男』・『女』・『えっっ？』
- ⑥【地盤】=『生まれ育った』・『少し住んでいる』・『落下傘』
- ⑦【時間】=『十分ある』・『少しある』・『全くない』
- ⑧【経験】=『政治経験がある』・『行政経験がある』・『何もない』
- ⑨【知名度】=『ある』・『少しある』・『無い』
- ⑩【有権者の意識】=『政治に不満が充満』・『信頼されている』

選挙区の過去3回の投票・得票を分析せよ。

民意を調査

- 世論調査を実施する。
- 世論の動向を調査するマスコミとは目的が異なる。

- 政治に期待する政策、取り組んで欲しい課題や悩みを聞く。
- 街頭や戸別訪問で、住民の意見を直接聞く。
- 1000サンプル以上取る。希望は、3000サンプル。
- 性別・年代・職業・地区に分類。

- 未来政策に反映させる。3000人に聞いた政策は重い。
- 3000人に聞いた結果としてスピーチできる。

決意文を書く

- 誰もが、目的や夢・希望を持って生きている、と思う。いや、思いたい。
- でも、多くの人に「あなたの目的は？」と聞くと言葉に窮する。

□ 決意文を書いて下さい。

- 過去、決意文を書くように提案すると、問題点を列挙して、あれを変える、これを変えると書き、その先にある目的が不明確な文章が多い。目的があるから手段がある。到達地点があるから、道がある。
- 『議員になりたい』『市長になりたい』、『国会議員になりたい』、『総理になりたい』というのは、手段でしかない。

□ 心に響く言葉は、心から出た言葉だけ。

ある奴が、決意文で私はゲイです、とカミングアウトした。決意文は、政治理念・政治姿勢を訴えるもので、断じてゲイであるか、否かを訴えるためのものではない。勿論、プロフィールに書く必要もない。

ゲイです、と書くと、このゲイと書く価値観が有権者に評価される。

私は決意文に、コギャルが好きですとは決して書かない。

もう生きられへん　ここで終わりやで

「もう生きられへん、ここで終わりやで」と息子が言うと、「一緒やで、おまえと一緒に」と母が答えた。「すまん」と涙を流しながら謝る息子を抱き寄せ、「お前はわしの子や。わしがやった」と。この言葉を聞いて、息子は母の殺害を決意した。

勤め先を退職し、認知症の母を介護するために生活保護を申請したが受理されず経済的に行き詰まった。介護殺人・介護心中・介護戦死は年間一〇〇件。でもこれは氷山の一角。

「死ぬまで一人・死んでも一人」、「生きていても意味がない、秋葉原で人を殺します」と犯行予告をした無差別殺傷事件。同様の事件は一〇年間で六七件。首相は国家公安委員長に対応策を指示、しかし実行されたのは、ナイフ販売の規制、歩行者天国の中止、警備強化だけ。

生活保護や雇用のあり方の見直しをせずして、問題は解決しない。

「熱湯をかけてやる・・・」ある児童養護施設の女児が私に投げた言葉。普段は優しく、甘えてくる子が豹変してしまう・・・子どもは親を写す鏡。児童養護施設は、親からの虐待を受けた子供たで溢れている。虐待によって、命を落とした子どもは平成一七年に八六八人、親子心中を入れるとその二倍。平成二三年の児童虐待相談件数は、一〇万件。

悲鳴が聞こえる。日本中から、政治の怠慢による国民の悲鳴が聞こえます。国と地方を合わせて一〇〇〇兆円を超える借金大国日本。自殺者数は一四年連続で年間三万人を越え、未遂者はその十倍。自殺率は米の二倍、英の三倍。

政治は結果責任と言いながら、次世代に巨額の借金を押し付け、未来に夢や希望を描けない社会にして、誰も責任を取らない政治の根幹がここにあります。政治を変えなくてはならない。一票のためには奔走するが、政策の実現に命をかけない政治家に、私たちの未来を託すことはできない。

私は、日本の現状を憂い、国民一人ひとりの幸福の実現、未来に責任ある政治を実現しようと覚悟しました。今の日本は、長引く経済の低迷、社会保障の崩壊、急速に進む少子高齢化、地球環境の破壊等々の山積する課題に対して、政治が責任を果たしていません。政治を変えれば、地域が変わります。暮らしが変わります。政治は私たちが、一歩踏み出す勇気を持てば変えることができます。

政治の目的は、国民の生命と財産を守り、幸福が実感できる社会を実現することです。今こそ、日本の政治を官僚主導から、政治主導へ、権力のためではなく、声なき声に応える新しい政治への転換が急務です。

私は、松下政経塾で国家経営の要諦を学び、故松下幸之助塾生の「政治を正さなくしては、日本は良くならない」との想いを胸に秘め、志を磨き、情熱を燃やし続けてきました。情熱と行動力と覚悟は誰にも負けないと自負しています。

政治の課題と解決策を現場に求める姿勢を貫き、全力で戦って参ります。何卒、温かいご理解と御支援、そしてご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

選手交代・政策転換

春の暖かい陽射しの中で咲き乱れる桜、岡山県の三大河川沿いはお花見の家族で賑わっている。世界に誇る日本の技術が岡山県に集積し、人口は二百万人を超えた。

二〇一五年、倉敷市水島の三菱自動車は、新しい県知事を本部長とする誘致に成功を収め、本社が倉敷市に移転した。日産と取り組んだ軽自動車と電気自動車が大成功を収め、パナソニックの電池工場は岡山市平島へ、下請けなどの関連企業は県内各地に進出。県民の半数は大きく進化した電気自動車を購入している。瀬戸内市の塩田跡地は、ソフトバンクが進出して、世界最大の太陽光発電が完成し、世界中から視察と観光客で賑わいを見せている。

二〇一七年、JFEの本社とサノヤス・ヒシノが、村田製作所と品川白煉瓦の本社が移転してきて、雇用と税収は上昇の一途をたどっている。一兆三千億円を超えていた県の借金は、八千億円を切ると同時に、県民の暮らしを守り、次世代に必要な未来への投資が行われている。

故郷の大地で採れ、生産者の顔が見える地産地消で食料自給率は八〇%に達し、農産物は欧米やアジアへの輸出で忙しい。心安らぐ緑の空間と文化の香りに満ち溢れた街中。商店街は買い物客で賑わい、最先端の医療・福祉は充実、教育への投資が進んでいる。

ここは県民の良識ある決断により、県政のトップが交代して、理念に基づいたビジョンと戦略、そして行動力によって、環境に優しく、活力に満ち溢れて、幸福が実感できる豊かな県へと変貌を遂げた二〇二〇年の岡山の姿。明日は、美咲町で棚田コンサートが開催される。県民の笑顔がまぶしい。

小・中の不登校は全国ワースト一位、問題児童行動もワースト一位。犯罪検挙率は、二七、七%と低下し、悪が放置され、善が脅かされている。二千億円を超えていた農業・畜産の産出額は一千億円にまで落ちた。改革とは名ばかりで行動が伴わないから借金は増大し、衰退の一途を辿る岡山。今、県民の暮らしと未来が危機に直面している。

あなたは、今の岡山県政に、YES or NO

二十一世紀は地方の時代。地方が主役の時代です。中央集権国家に終わりを告げ、権限と財源を地方が持ち、大企業は本社を生産拠点に置くべき、と確信しています。

私は、民意を政治の原点とし、課題と解決策を現場に求める姿勢を貫き、産業の活性化、医療・福祉・子育て・文化などに重点を置くと同時に、教育・環境・農業など、未来に投資する県政に転換します。勿論、真の行革を断行し、今までないがしろにされていた投資対効果と結果責任を明確にします。

男前・四六歳、岡山から日本を変える、という信念を持ち、岡山を愛する仲間とスクラムを組んで、政策の実現に命をかけて取り組んでまいり覚悟です。

心からご理解とご協力をお願い申し上げます。

未来を創ります

私は、『クリーン政治』・『公平・公正』・『民意反映』を基本理念とし、『美咲町の均衡ある発展』を指して、町政に挑戦する決意をしました。

政府の『三位一体改革』は、私たちの愛する美咲町にも押し寄せ、交付税や補助金削減により、地方に負担を強いています。同時に美咲町政は、バランス感覚を欠き、町民の声に耳を傾けず、町内に大きなひずみをもたらしています。

時代の転換期には、政治も、行政も、町民も変わらなくてはなりません。変革の時には、政治が先頭に立ち、地方自治の原点である『命と暮らしを守る政治』へと舵を切り、次の世代に素晴らしい美咲町を送る使命を果たさなくてはなりません。私は、皆様方とスクラムを組んで、新しい政治に取り組んでまい覚悟でございます。

昨秋、黄金に色づいた段々畑の稲穂と真っ赤な彼岸花の前で、若いアベックに頼まれて、カメラのシャッターを押しました。『陽の光が眩しくて、空気が美味しいですね』と言われ、たわわに実った稲穂は、肩を震わせてちよつとだけ嬉しそうに笑っているように見えました。

「ここで暮らす人には当たり前の風景だが、都会から見れば素晴らしい魅力と人情味に溢れた美咲町。県内外の多くの人たちに訪れていただきたい。農産物や様々な魅力を知って欲しい。そして、この町に移住して欲しい」との想いを強くしました。

地方自治の研修をしているときに、心に焼きついた言葉をふと思い出しました。「どの地域にも未来はある。美咲町に無いのは戦略とビジョンだ」

二〇三五年、美咲町の人口は一万人と予想される。老年人口は四〇％を超える。介護施設の待機者数は、今でも八〇〇人近い。今の美咲町政は、町民に対して責任を果たしていると言えるだろうか。

今こそ、美咲町民の心を一つにして、まちづくりを展開しなくてはならない。私が改革の先頭に立ち、町内の隅々まで足を運んで対話を重ねながら、改革を断行させよう、と決意をしました。

私は信じています。美咲町は、必ず飛躍する町に変わることができると思っています。

私は、美咲町の安全と安心を確保する政治、地域の個性と魅力を生かす政治、未来に投資する政治を推進してまいります。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私の決意

私が学生時代を過ごした八〇年代、日本は経済の活力が目覚しく、元気で自信に溢れていました。若者は自分の未来に夢や希望を持っていました。美しい自然と勤勉さ、誠実さ、温厚さを持った日本という国に誇りを持ってた時代でした。

しかし、国が豊かになる一方で、次第に社会から礼節さや謙虚さが失われていききました。勤勉さよりも便利さを、義務よりも権利を優先する風潮が生まれてきました。国力を養うために知恵を絞り協力しあうことよりも、国の富みをわれ先に奪い合うようになってしまいました。教育現場では「ゆとり」と称して真摯に学ぶ姿勢を教えなくなりました。政治家は、国民から集めた税金をばら撒くことによって、国民の自立心や努力し続ける気概を奪ってしまったのです。教育と政治の基本が歪められたことによって、日本の国力は次第に失われていきました。

私がかつて目にした日本の経済発展は当時の人たちの努力だけで生じたものではないと思います。日本人が代々受け継いできた教育と道徳的な基盤が、活力の源となつて花開いたものです。道徳心が勤勉さ、礼儀正しさ、誠実さを生み、それが国力の増進に役立ったのです。家族の絆、地域の絆を大切にしながらこそ安心・安全な社会が保てたのです。子どもへの教育を重視してきたからこそ、技術力や職人技を発揮することができました。

現在、経済の活力が失われ、国の借金は増え続けています。私たちは自信を失い、若者は将来に希望が持てない社会になっています。これは、義務よりも権利が先行し、道徳が廃れ、学力低下や学級崩壊が問題となっていることと無関係ではありません。

私たちが、将来の子どもたちに、夢と希望のある日本を残すためには、今、社会の骨格を調え直すことが必要です。

私の考える社会の骨格とは、

第一に、道徳心を養い、権利よりも義務を、与えられることよりも与えることに価値を置く社会を築くこと。これにより、国の礎は確固たるものとなるでしょう。

第二に、家族を愛し、家を斉め、地域の絆を大切にし、国を愛することができ、社会を築くこと。心の拠り所を得て安定することで、自信と希望に溢れる社会となるでしょう。

第三に、学ぶ喜び、探究心、向上心を持つ子どもを育てること。教育は子どもが自分の力で未来を切り開き、挑戦する力をつける大切なものです。日本の将来の活力の源です。

教育・政治・経済は一体であり、切り離すことができないものです。どれ一つとして疎かにすることはできません。子どもたちが明るい未来を信じていることができるように、そして、人口減少を迎えた五十年、百年後の日本を生きる若者達が希望と誇りを持てる力強い国となるよう、私は今、心の良心に従い、衆知を集め、政治を通して、日本を建て直したいと思っています。

意

傾斜地に階段状に広がる棚田。苗を一株ずつ植えながら八六歳になるおばあさんがつぶやいた。「米を東京の孫に食べさせてやりたいんじや。ご先祖さまから受け継いだ田畑を荒らしたらバチもあたるしな」

こうして県北の大地を守る人がいるからこそ、都市の人たちはおいしい水が飲め、洪水・湯水から守られている。久米郡の人口は約二二、〇〇〇人。三〇年後には一六、〇〇〇人に減り、高齢者は六、〇〇〇人になると予測されている。このままでは人が住まない田舎が増える。いつの日か本当にバチがあたる！。

人とモノの都市集中が進み、都市と農村の地域間格差が広がっています。地域経済の疲弊、地方財政のひっ迫に加え、田舎に住む人たちの生活になくしてはならない役場、農協、郵便局が再編され、学校の統廃合、公共交通機関の撤退、森林・農地の荒廃、医療機関の減少が進んでいます。特に山間部では「集落崩壊」という言葉が現実味を帯び、まさに地域の生き残りをかけた時代が始まろうとしています。

決

私は、記者時代に政治のあり方を見つめ続けてきました。政治の使命は、住民の命と暮らしを守ることです。災害や犯罪を防ぎ、人権と環境を守り、だれもが等しく医療や福祉、教育を受けられる環境を整えなくてはなりません。中小企業や商店、農林業、社会的に弱い立場の人を守り、暮らしを安定させていくことが大きな務めです。競争原理だけではとり残されていく分野にこそ、政治の力が必要です。政治は、理想と現実の間をつなぐ夢の架け橋でなくてはなりません。

やる気や能力がある地場産業、美しい農村風景、伝統芸能、安全でおいしい農産物……。久米郡にはまだまだ大きな可能性を秘めています。厳しい時代ですが、危機感の中にこそ、農村再生の答があります。

選挙は未来を問うもの。願いや夢を語り、力を合わせて一つひとつ力をつけていきたいと思います。「地域を思い、地域を創る」「権力のためではなく、言いたくても言えない人の願いを代弁する」新聞も政治も原点は同じだと信じています。たった一人の久米郡の代表として、みなさんの思いを県議会の議場で正々堂々とぶつけます。

郷土を守り、時代を切り開く気概を持ち、全力で走り続けます。変えるべきところは変え、守るべきところは断じて守る。ひるむことなく、おこることなく、久米郡の未来に大きな夢を描いて挑戦します。

一流の田舎まちに

私、福原慎太郎は、益田の危機に真正面から立ち向かい、市政改革に挑戦する決意を致しました。

益田市の現状は、人口は減少を続け、財政は五〇〇億円以上の借金を抱えて破綻寸前、さらに多くの企業が倒産するなど地域経済は極度に疲弊し、過去に例を見ないほどの危機的状況を迎えています。時代が大きく変化し、また今後数十年間人口減少と高齢化が続くと予想される中、政治、経済などあらゆる面でこれまで通りのやり方を続けることは不可能です。

今、益田を変えなければ、今、市民が目覚めなければ、益田は破滅に向かいます。

私が思い描く益田市は、地域のつながりを基に、誰もが自信と誇りをもって元気に生き、国内外からも求められる感動を呼ぶ商品・サービスがあふれ、美しい風景、文化が息づく「一流の田舎まち」です。

私は益田が好きです。そして、益田の市民、企業、地域の力を信じています。益田には、他地域に誇れるたくさんの素晴らしい人材と自然、そして文化の蓄積があります。

これらを活かして、誇りの持てる魅力あるふるさとをつくることが私の原点です。そのためには、選交代・世代交代の実現によって、政治が力強いリーダーシップを発揮し、時代の変化に対応した市政改革、人材・産業の育成など未来への投資、私たちの安心・安全の基盤の充実に、一刻も早く取り組まなければなりません。

今こそ、官依存から脱却し、一人ひとりが考え、行動し、責任を取る、そんな自主独立の気概を持たねばなりません。

破滅へ向かうか、未来へ前進するか、今、選択の時です。どうか皆様の益田を愛する想いを、福原慎太郎へのご支援に変えてください。

私、福原慎太郎は、正々堂々と挑戦し、必ずや夢と希望にあふれる益田市をつくりたい。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

戦略を描く

- 立候補者の大義名分と、
有権者の投票の大義が、
一致した分だけが得票となる。
- この両者を紐解くと、戦略と戦術が生まれる。
- 顔で負けても、理念と政策では負けるな。
- 活動の量で負けても、質で負けるな。
- 未来を描くには、感性を磨け。

政策は、時間軸で描け

□ 政治課題を数字で表現する。

□ 手段を示す。

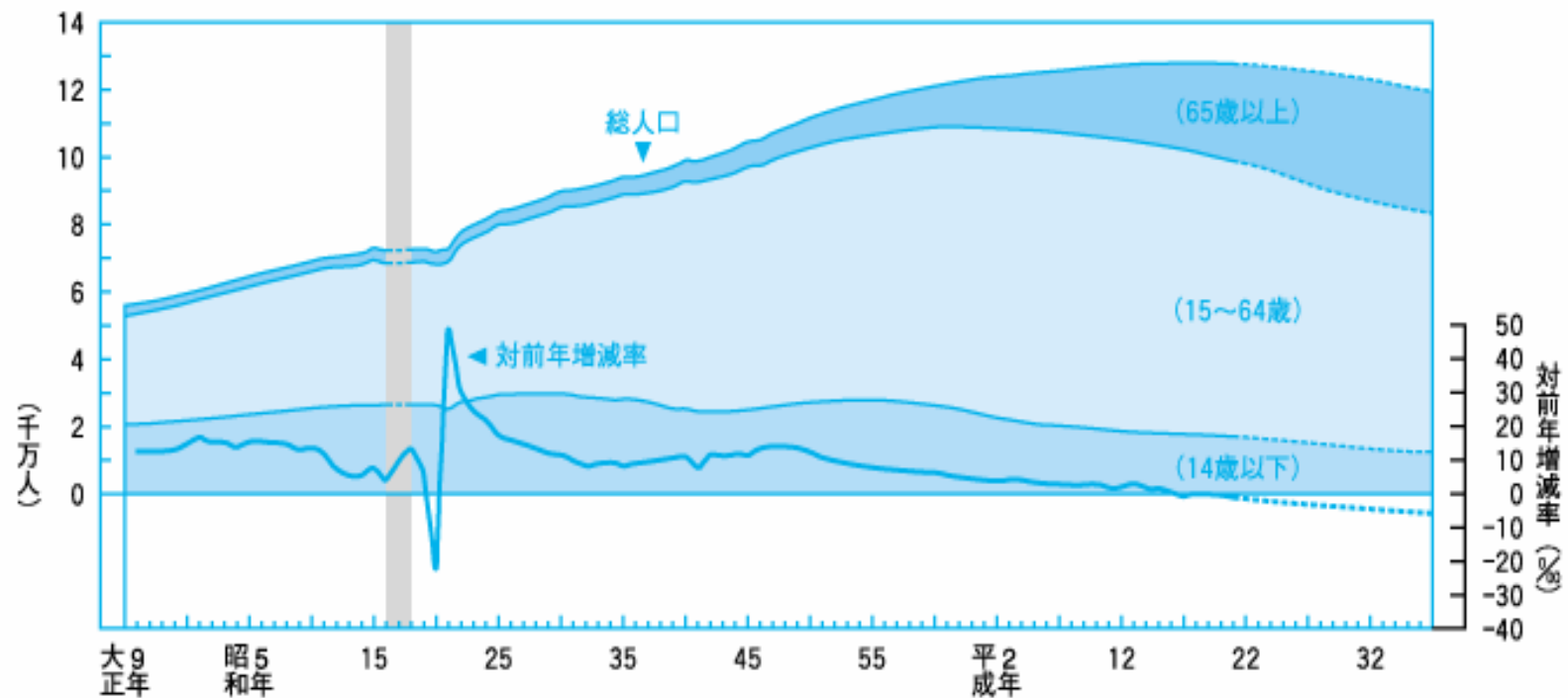
□ 目的地を明確に表現する。

あれやる、これやると書く奴は多いが、目的地の無い政策は無意味。

□ 今、直ぐにやること。任期中にやること。
10年でやるとこ。30年でやること。
100年でやることを書け。

日本の人口

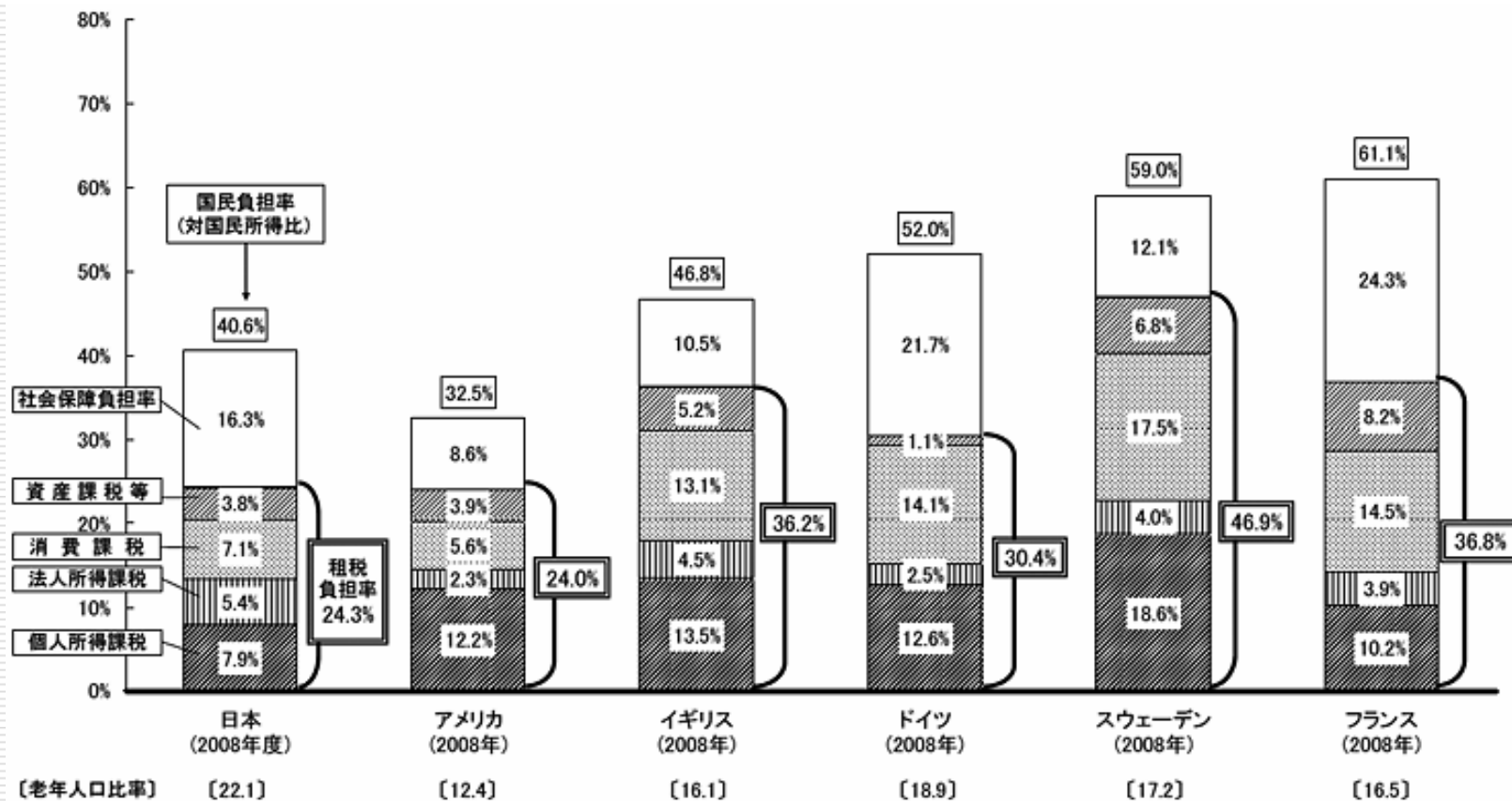
3 総人口の推移



注) 昭和16~18年の年齢別の推計は行われていない。

[2-1表参照]

国民負担率の国際比較



トップを目指せ

議員選挙

- 47都道府県と1719の基礎自治体と23区。
- 選挙で一番を目指さない奴に、1719の市町村・23区の中で地域間競争に勝ち抜き、どの街よりも個性と魅力と存在感に溢れる街を創ることは出来ない。
- 未来を託せない。
- 私は、転職した時、誰からも相手にしてもらえなかった。そこで、業界で一番になってやろうと決意した。直ぐに業界で一番にはなれないが、まずは業界で一番努力する人間になろうと決意した。一番の努力は今日からできる。決意したら努力が苦にならない。

戦略を描く3つの視点

- 自分の現在地と投票日の位置
- 対立候補の現在地と投票日の位置
- 有権者の意識・投票行動

- 今やること。次にやること。選挙直前にやること。時間軸で戦略を描け
- 自分がやること。選対幹部がやること。地区選対がやること。組織軸で戦略と戦術を描け。
- 理念と政策とイメージ、有権者のレベル軸で戦略を描け。

- 票読みが出来ない奴は、選挙を語る資格は無い。

組織と信頼・責任

- 組織は、未来への期待感と信頼の上にのみ成り立つ。
- 政治家としての責任を果たさねば、信頼は得られない。
- 理念と政策がなくては、期待感は得られない。
- 支援者が集まり、効果的・効率的に後援会活動を展開しようとするなら、そこに組織が生まれる。
- 責任感のあるあいつは、手段を見つけ、創意と工夫で前進する。
- 何もする意思の無い奴は、言い訳を見つけ、ぐじゃぐじゃ言う。将来の到達点は、明らかに違う。
- 支援者は、候補者に魅力があれば集まる。

えっっっ、信頼度・・・

- 医師 =81.9%
- 郵便局員 =61.0%
- 警察官 =57.9%
- 学校の先生 =54.5%
- 市役所の公務員 =37.8%
- 大企業 =27.4%
- 労働組合 =23.7%
- 中央省庁の官僚 =17.7%
- 国会議員 =10.3%

奥さんの貴方に対する信頼度は???

NRI 生活者1万人アンケート

組織

- 目的と目標と期限と責任を明確にすると、
やる気と能力のある奴が残り、
無能者が去る。
- 目的と目標と期限と責任を不明確にすると
やる気と能力のある奴が去り
無能者が残る。

嫌われる指揮官

- 選挙は、企業や団体組織の運営とは異なる。
- 報酬が無いから、厳しくやれば、人から嫌われる。
- しかし、限られた時間で、絶対に勝たねばならない。
- 選挙哲学を持つ、強力なリーダーがいないと戦えない。
- 強く指示したら、不平・不満を言う人は、努力して目的を達成する意思の無い人。
- やる気のある人は、どうしたら良いかを相談してくる。

- 合議制は、落選の近道。嫌われる指揮官になれ。

100人の仲間をつくれ

- 一人で見る夢は、夢にしか過ぎない。
- しかし、みんなで見ると夢は現実となる。
- 前に進む時、立ち止まった時、
困った時、嬉しいとき、悲しいとき、
未来に夢を描くとき、夢を実現する時、
当選したとき、ともに涙する仲間が要る。
- **本質を捕らえる力。戦略を描く力。他者を感じる力。**
- **今と未来を読む力。行動力。先頭に立つ勇気が必要。**

組織図



色々組織する

- 小・中・高・大学の同窓生による組織
 - スポーツ仲間による組織
 - 茶道・華道・踊り・カラオケの仲間による組織
 - 様々な勉強会による組織
 - 自治会・婦人会・老人会・ママさんバレーの仲間による組織
 - 所属団体による組織
 - 所属企業による組織
 - 美人ばかりの女性の組織
 - 地域に住んでいる人たちによる組織
 - とにかく、知っている人を集めて組織する。
 - 親族による組織
-
- それぞれの組織が目標得票数を決め、目標後援会員数を決め、知人宅を候補者を連れ歩き、仲間とミニ集会を開催して、組織の輪を広げて責任を果たす。

連合が選挙？？？

- 労働者の組織と言うが、組織率は18%程度しかない。労働者の80%以上が拒否している組織である。
- 連合という組織は、選挙をするための組織ではない。ところが、何故か選挙になると連合を頼りにする候補者がいる。
- 選挙を目的に組織されていないのだから、選挙で頼りにしてはならない。特別な団体であるとの認識をせず、どこにでもある団体と一緒にあるとの認識に立ち、アプローチする必要がある。
- 即ち、一人ひとりの有権者だと認識して、この組織の人たちに理念と政策を訴える機会を得て、信を問うと集票につながる。

チームで合意する

- 事務所スタッフの合意。
- 幹部の合意。
- 後援会全体の合意。
- スケジュールとシナリオと責任分野と目標数と期日を合意して、行動に移す。
- 選対会議・ミニ集会は選挙勉強会だ。徹底しろ。
- 逆風に勝ち抜く選対であるために。

後援会活動とは

- 投票日に、男前と書く約束を取り付ける運動。
(この表現は選挙違反)
- 約束したら署名を頂く。その署名が後援会名簿。
- 目標得票数の120%～150%の署名を集める。
(急用で投票に行けない人・署名したが投票しない人・他候補に投票する人がいる)

努力と結果

- 目的と目標が伴わない行動は、時間の経過に過ぎない。
- 行動の伴わない目標は、単なる願望。
- 何をしてきたか、ではなく、これから何をするかだ。
- 世の中には「勝ち組」も「負け組」も無い。あるのは「やる組」と「やらない組」
- 努力した人が成功するとは限らないが、成功した人は全て努力している。
- 努力は、報われるとは限らないが、良い仕事は報われる。
- 何もする意思の無い奴は「頑張ります。出来ることを全力でやります」と言う。
- やる意思のある奴は、「今やらねばならないことをやります」という。
- 「やれ」と言うのと「努力します」と言うのが、人から言われてやることは「努力」とは言わない。「努力」とは、自らの目標に向かってまい進することのみを言う。
- 責任感のある奴は、手段を見つけ前進するのに忙しい。

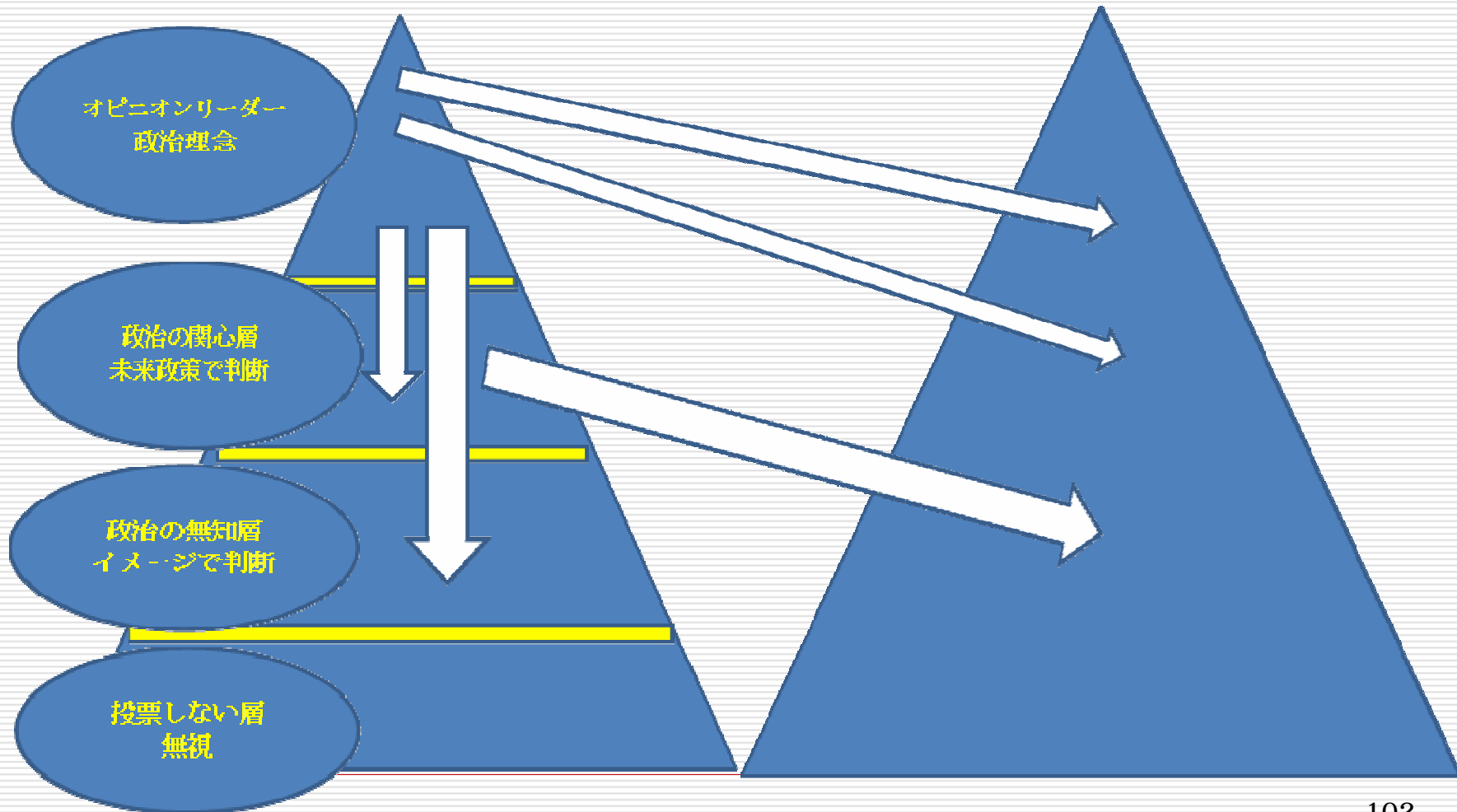
何もする意思の無い奴は、言い訳を見つけるのに忙しい。

俺は、コギャルとのデートに忙しい。

集票の3つの視点

- 個人票と政党支持票を固める。
 - 対立陣営を攻撃して、票を奪う。
 - 無党派層を狙って、票を取る。
-
- 女性票を制した陣営が勝つ。
 - 創意と工夫で勝負しろ。
 - 対立候補の幹部名簿が欲しい、と言った選対幹部。
 - その幹部は、対立候補の幹部を全て回り、口説いた。

対立候補に攻め込む



無党派層を取り込め

- **時代は変化している。変化に応じて変わらなければ、時代に取り残される。**
- 1962-70年 = 10%台。1971-75年 = 20%台。1976-94年 = 30%台
- 1994年、自・社・さ政権に国民が失望 = 50%台。
- 小泉政権の2002年-03年は60%台。自民支持は20%前後、民主支持は1桁
- 09年に民主政権発足で、無党派層は40%台。民主支持率は30%。無党派層の一部が民主支持に動いた。
- 無党派層は昨年、再び60%台。既成政党は合計で30%台の支持。
- 選挙では、無党派層はどこかの政党に投票せざるを得ない。
- 昨年末『次期衆院選でどの党に投票するか』と聞くと、自民党の支持率は13%で、投票先では25%、民主党は支持率10%で、投票先では17%。
- **どの政党が無党派層の受け皿になるかで、当落が決まる。政権が決まる。**
- **いや違う。どの政党が、どのようにして無党派層を取り込むかで、当落が決まる。政権が決まる。未来が決まる。**

無党派

- 政治への関心が強いからこそ、無党派の人。
- 政治に対して全く無関心で、投票に行かない層。
- 知ったかぶりして政治や選挙を語るが、全く的外れのあいつ。
- 私は、今の無党派層は良識派と見る。いや、投票に行く、良識ある無党派層をターゲットにして戦略を組む。攻撃をしかける。
- 閉塞感に溢れ、未来に夢や希望が描けない日本。
- 民主党や自民党を支持しないで、第三局に期待を寄せるのは理解できる。しかし、第三局も支持できない多くの国民がいる。あのチルドレンやこのチルドレンも最悪だ。あなたは、橋下チルドレンに期待できますか？

問われる質と量

□ 【過去】・【現在】・【未来】
(生き様・人間性) (活動の量と質) (理念・政策)

□ 【戸別訪問】・【集会】・【街頭演説】・【広報】

□ 【目的】・【手段】・【目標】・【期限】・【責任】

- 思考に気をつけなさい。
それはいつか言葉になるから。
- 言葉に気をつけなさい。
それはいつか行動になるから。
- 行動に気をつけなさい。
それはいつか習慣になるから。
- 習慣に気をつけなさい。
それはいつか性格になるから。
- 性格に気をつけなさい。
それはいつか、
あなたの運命になるから。

出馬

- 自らの意思だけで出馬するなら、自らが人・物・金・票を準備しなくてはならない。
- 後継指名されての出馬は、基礎的な人・物・金・票を引き継ぐが、前任者のマイナス要素を引き継ぐことになる。
- 担ぎ上げられて出馬するなら、人・物・金・票に対する責任を担ぎ上げた人と共有できる。

ならば、有権者に担ぎ上げられるように仕組めば良い。

擁立

- ある人を候補者として擁立しようと決意した。
- 最初は、シンポジウムの開催。地域の中心人物に参加を要請した。
- 開催後、参加者の若者の一人が私に、「彼に県議になって欲しい、口説いて欲しい」と言って来た。
- 心の中で、しめしめと思った私は、「口説くのは有権者である貴方が適任者だ、有権者でない俺が口説くのは間違いだ」と言ったら、「どのように口説いたら良いか」と質問してきた。私は「県議選に勝利するには、1千万円程度のお金か票が必要だ。1千万円を用意して出馬して欲しいと要請するか、全ての有権者を私たちの仲間で口説いて、票の責任を持つから出馬して欲しいと要請するか、二者択一だ」と話した。彼は、後者を選択した。
- 選挙区は、ド田舎。長老がまちを取り仕切っている。私は、全ての町長と地域の長老を訪問して、彼を擁立することを伝えた。
- 地域の有力者を集めての最初の会合の前に、再度長老を訪問して、候補者は若い、さらに擁立したのは地域の若者だ。この地域の選挙は、皆さん方が取り仕切ってきたことは十分承知しているが、今回の選挙は若者にやらして欲しい。みなさんは陰で支えて欲しい、と頭を下げて回った。
- 会合で、若者が手を挙げ、「この選挙は、候補者を担いだ私たちにやらせて欲しい」と、その若者は、声を震わせて想いを述べたら、長老たちは快く受け入れてくれた。
- 人・物・金・票が集まり、現職をダブルスコアで破って勝利した。あれから18年、彼の選対の中心は、今、地域の中心の人たちだ。まだ、10年・20年は安泰だ。

土俵

- 同じ土俵で相撲を取るな。
- こちらの土俵に引きずり込め。
- 対立候補の弱点を狙え。

目標・勇気

- 夢や希望を実現する第一歩は、目標を決めること。
- 目標を達成する唯一の方法は、今を変えること。
- 今を変えるに一番大切なものは、変える勇気。
- 夢や目標は逃げない。逃げるのは自分の心。
- 己に勝つことは、勝利の最も偉大なるものなり。

できるだけ、頑張ります

- できるだけ主義は、絶対に結果が伴わない。
やる意思が無いのに言葉で誤魔化しているだけだ。
- 結果が出ないと、「今度こそ！頑張り」と言っが、
それは、頑張る意思がない表明だ。
- きちんと結果を残す人は、「目標主義」だ。
- どちらも、がんばる姿勢には変わらないが、
その「行動力」に大きな差がある。
- 「できるだけ」とごまかす奴は、
「具体的な目標がないから、具体的な行動がない」
- 「頑張る」は、
「具体的な目標」・「期限」・「責任」の
三つの言葉と一緒に使わないと憲法違反だ。

目標数を決める

- 獲得目標数 80,000票
- 会員目標数 100,000人

- 戸別訪問目標数 本人3万 奥・秘書2万 選対3万
- 集会動員目標数 2万人+集会参加2万人=4万人
- 広報物配布目標数 200,000枚~500,000枚の配布
- 街頭演説目標数 毎日・朝・夕

- 責任者を決める。

集票活動 地区別		責任	告示までの目標			2012/1月末日			2012/2月末日			2012/3月末日			2012/4月末日			2012/5月末日		
			目標数	達成数	達率	目標数	達成数	達率	目標数	達成数	達率	目標数	達成数	達率	目標数	達成数	達率	目標数	達成数	達率
後援会名簿			100,000	100,000	100%															
全市	戸別	戸別全体	本人																	
		本人	本人																	
		幹部	A																	
	集会	集会全体	B																	
		主催	C																	
		社員集会	D																	
		参加集会	E																	
		街頭全体	F																	
	街頭	朝の街頭	G																	
		夕刻街頭	H																	
		配布全体	I																	
		街頭	J																	
集会配布		K																		
投げ込み		L																		
A区	戸別	戸別全体	本人																	
		本人	本人																	
		幹部	A																	
	集会	集会全体	B																	
		主催	C																	
		社員集会	D																	
		参加集会	E																	
		街頭全体	F																	
	街頭	朝の街頭	G																	
		夕刻街頭	H																	
		配布全体	I																	
		街頭	J																	
集会配布		K																		
投げ込み		L																		
B区	戸別	戸別全体	本人																	
		本人	本人																	
		幹部	A																	
	集会	集会全体	B																	
		主催	C																	
		社員集会	D																	
		参加集会	E																	
		街頭全体	F																	
	街頭	朝の街頭	G																	
		夕刻街頭	H																	
		配布全体	I																	
		街頭	J																	
集会配布		K																		
投げ込み		L																		
C区	戸別	戸別全体	本人																	
		本人	本人																	
		幹部	A																	
	集会	集会全体	B																	
		主催	C																	
		社員集会	D																	
		参加集会	E																	
		街頭全体	F																	
	街頭	朝の街頭	G																	
		夕刻街頭	H																	
		配布全体	I																	
		街頭	J																	
集会配布		K																		
投げ込み		L																		

成功と失敗

- 成功する人は、
失敗の経験を成功に生かす人。
- 絶対に失敗しない方法は一つだけ、
挑戦しないこと。
- 失敗は、挑戦者だけに与えられる勲章。
- 俺は、何度もコギャルにアタックして失敗したが、その経験を成功に生かし切れていない。反省。あるのは勲章だけ。

ある参院選で

- 参院選で、私は連日票読みを続けていた。投票日まで残り一週間のある日、うどん屋で自民党候補の政策秘書に出くわした。
- 私は、「私が票読みをしたら、貴方の陣営は落選するのが明確になった。直ちに3つの点を方向転換しろ。そうしないと投票日に国会議員はただの人になり、お前は無職になる」、と忠告した。
- 翌日、秘書は「方向転換は難しく、できません」と言って来た。私は理由は聞かず、「どの道を選択するかは自由だ。あなたの陣営が、落選を選ぶならそれも良し」と返した。投票日、自民党候補は落選した。
- 選挙が読めない選対・票が読めない人間、勝つために何が必要かが解らない人間が、選対の中心に位置してはならない。
- 過去、何人もの候補から相談を受けた。何人もの候補に、方向展開しないと勝てない、このままでは負ける、と進言し、方向転換すべき道をアドバイスしたが・・・最後は、自分の価値観で方向転換するどうかを決めている。今までの方向が間違っているのだから、自分の価値観で決めると、同じ間違いを犯す。負ける。
- *彼を知り、己を知れば、百戦危うからず*

	有権者	投票率	当日 有権者	投票率	片山虎之助				差	姫井由美子				差	植本かんじ				他の二人		無効票				合計	
					予測	結果	結果	結果		予測	結果	結果	結果		予測	結果	結果	結果	予測	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果
岡山市	554,457	57.2%	549,967	56.98%	124,635	39.3%	125,228	40.0%	100.5%	154,842	48.8%	158,386	50.5%	102.3%	22,130	7.0%	17,417	5.6%	4,384	4,963	11,089	3.5%	7,383	2.4%	317,080	313,377
倉敷市	379,609	53.1%	377,745	55.40%	74,460	36.9%	86,004	41.1%	115.5%	104,381	51.8%	103,119	49.3%	98.8%	12,718	6.3%	9,741	4.7%	2,499	3,764	7,592	3.8%	6,635	3.2%	201,650	209,263
津山市	88,258	59.2%	87,746	57.18%	22,255	42.6%	21,560	43.0%	96.9%	24,153	46.2%	24,416	48.7%	101.1%	3,057	5.8%	2,008	4.0%	606	774	2,206	4.2%	1,413	2.8%	52,277	50,171
玉野市	56,602	65.0%	56,586	61.64%	15,760	42.9%	13,346	38.3%	84.7%	17,402	47.3%	17,968	51.5%	103.3%	2,301	6.3%	1,743	5.0%	455	660	849	2.3%	1,160	3.3%	36,767	34,877
笠岡市	46,853	62.2%	46,647	62.36%	14,905	51.1%	14,795	50.9%	99.3%	12,096	41.5%	12,236	42.1%	101.2%	1,398	4.8%	927	3.2%	277	412	469	1.6%	718	2.5%	29,145	29,088
井原市	37,933	57.4%	37,779	59.72%	11,220	51.5%	11,595	51.4%	103.3%	8,878	40.8%	9,436	41.8%	106.3%	923	4.2%	675	3.0%	183	334	569	2.6%	520	2.3%	21,773	22,560
総社市	53,755	57.4%	53,557	61.26%	12,500	40.5%	13,402	40.8%	107.2%	15,694	50.9%	17,300	52.7%	110.2%	1,527	5.0%	1,030	3.1%	303	589	806	2.6%	490	1.5%	30,830	32,811
高梁市	30,935	66.5%	30,756	64.16%	10,788	52.4%	10,162	51.5%	94.2%	7,978	38.8%	8,226	41.7%	103.1%	1,127	5.5%	767	3.9%	224	187	464	2.3%	392	2.0%	20,581	19,734
新見市	30,072	71.0%	30,060	69.29%	10,284	48.1%	9,845	47.3%	95.7%	9,050	42.4%	9,487	45.5%	104.8%	1,317	6.2%	834	4.0%	261	283	451	2.1%	401	1.9%	21,363	20,830
備前市	33,916	67.3%	33,754	63.65%	9,956	43.6%	10,772	50.1%	108.2%	10,692	46.8%	9,224	42.9%	86.3%	1,110	4.9%	736	3.4%	220	368	848	3.7%	383	1.8%	22,826	21,483
瀬戸内市	32,742	63.8%	32,701	64.20%	8,392	40.2%	9,130	43.5%	108.8%	10,532	50.4%	10,065	47.9%	95.6%	1,235	5.9%	917	4.4%	244	324	491	2.3%	558	2.7%	20,894	20,994
赤磐市	36,765	62.5%	36,628	64.35%	9,457	41.1%	10,310	43.7%	109.0%	11,061	48.1%	11,336	48.1%	102.5%	1,298	5.6%	997	4.2%	257	474	919	4.0%	452	1.9%	22,992	23,569
真庭市	43,862	66.3%	43,657	66.94%	13,425	46.2%	15,019	51.4%	111.9%	12,894	44.3%	12,179	41.7%	94.5%	1,393	4.8%	889	3.0%	276	365	1,097	3.8%	771	2.6%	29,085	29,223
美作市	27,823	66.4%	27,710	66.73%	8,879	48.1%	8,889	48.1%	100.1%	7,758	42.0%	7,865	42.5%	101.4%	949	5.1%	834	4.5%	189	285	696	3.8%	619	3.3%	18,471	18,492
浅口市	31,969	67.7%	31,820	63.07%	8,932	41.3%	8,944	44.6%	100.1%	11,120	51.4%	9,771	48.7%	87.9%	929	4.3%	618	3.1%	185	280	480	2.2%	455	2.3%	21,646	20,068
和気町	13,825	68.7%	13,739	66.70%	4,278	45.0%	4,282	46.7%	100.1%	4,276	45.0%	4,135	45.1%	96.7%	501	5.3%	381	4.2%	99	158	346	3.6%	208	2.3%	9,500	9,164
早島町	9,924	58.7%	9,817	62.07%	2,084	35.8%	2,353	38.6%	112.9%	3,174	54.5%	3,184	52.3%	100.3%	348	6.0%	285	4.7%	69	174	149	2.6%	97	1.6%	5,824	6,093
里庄町	9,003	66.2%	8,994	66.63%	2,637	44.2%	2,893	48.3%	109.7%	2,861	48.0%	2,724	45.5%	95.2%	276	4.6%	174	2.9%	55	84	135	2.3%	118	2.0%	5,964	5,993
矢掛町	13,530	64.3%	13,524	64.81%	4,523	52.0%	5,025	57.3%	111.1%	3,541	40.7%	3,239	37.0%	91.5%	363	4.2%	278	3.2%	72	80	203	2.3%	143	1.6%	8,702	8,765
新庄村	906	86.2%	898	80.51%	471	60.2%	414	57.3%	87.9%	247	31.6%	272	37.6%	110.1%	34	4.3%	22	3.0%	7	8	23	2.9%	7	1.0%	782	723
鏡野町	12,288	68.9%	12,267	66.33%	4,125	48.7%	3,935	48.4%	95.4%	3,578	42.3%	3,627	44.6%	101.4%	378	4.5%	234	2.9%	75	143	307	3.6%	198	2.4%	8,463	8,137
勝央町	9,341	64.0%	9,277	63.05%	2,841	46.8%	2,844	48.6%	100.1%	2,666	43.9%	2,610	44.6%	97.9%	280	4.6%	151	2.6%	55	124	234	3.9%	120	2.1%	6,076	5,849
奈義町	5,462	71.2%	5,454	71.43%	2,035	52.3%	2,117	54.4%	104.0%	1,368	35.2%	1,335	34.3%	97.6%	292	7.5%	220	5.7%	59	97	137	3.5%	124	3.2%	3,891	3,893
西粟倉村	1,390	78.0%	1,384	76.95%	605	55.8%	593	55.7%	98.0%	400	36.9%	397	37.3%	99.3%	37	3.4%	26	2.4%	8	22	35	3.2%	27	2.5%	1,085	1,065
久米南町	4,981	71.9%	4,965	67.55%	1,613	45.0%	1,487	44.3%	92.2%	1,527	42.6%	1,519	45.3%	99.5%	265	7.4%	257	7.7%	52	36	125	3.5%	55	1.6%	3,582	3,354
美咲町	14,350	72.9%	14,261	69.28%	5,261	50.3%	5,001	50.6%	95.1%	4,039	38.6%	4,129	41.8%	102.2%	666	6.4%	431	4.4%	133	128	359	3.4%	190	1.9%	10,458	9,879
吉備中央町	11,706	64.9%	11,664	63.68%	4,093	53.9%	3,838	51.7%	93.8%	2,766	36.4%	3,000	40.4%	108.5%	371	4.9%	337	4.5%	74	90	293	3.9%	163	2.2%	7,597	7,428
県計	1,592,257	59.0%	1,583,357	59.17%	390,414	41.6%	403,783	43.1%	103.4%	448,974	47.8%	451,185	48.2%	100.5%	57,223	6.1%	42,929	4.6%	11,321	15,186	31,372	3.3%	23,800	2.5%	939,304	936,883

方向転換

- 勝てないと判断すれば方向転換しろ。自らを方向転換して選挙如きに勝てない奴に、難局の時を迎えている国家や自治体を方向転換など出来ない。
- 方向転換しなければならないとき、それを自覚できない奴は政治家の資質は無い。
- ある日、ある政党の党本部に招かれた。党首と代表幹事に、大きく方向転換せねば惨敗する、とアドバイスした。
- すると、いや、絶対に500万票取れます、とほざいた。私は、それなら何故を俺を東京まで呼んだのだ。俺にアドバイスを求める必要は無いね、席に着くこともなく、私は立ち去った。全員法定得票に達せず、供託金は全て没収。残ったのは巨額の借金。
- ある日、首長選挙に出馬する奴からSOSが入った。彼は2期目の選挙だから一番楽勝の選挙のはずだ。苦戦の原因を聞くと、「マスコミのネガティブキャンペーンにやられている」と言う。彼は落選した。
- 苦戦の原因を他者のせいしにしては、解決の道は無い。原因を自らに求めると解決の道がある。
- ある人は、この問題に対して、どのように考えたら良いかと質問してくる。だから私は、どのように考えたら良いかを話す。彼が、この状況を打破するために、どのように考えたら良いかを聞いてきていたら、私は原因を自らに求めろ、とアドバイスしただろう。

困難に直面したとき

- 原因を他のせいによれば、
解決の道はない。
- 原因を自らに求めると、
解決の道が開ける。
- 自らに原因があると言いながら、何が未熟かを述べない奴は、一番の無能者。
奴は、解決策が解らないのではなく、問題が解っていないのに、
解っている振りをする偽装者だ。

反省と方向転換

- 反省とは、理想や目的と、結果とを検証し、改める点を明確にすること。
- 理想が描かれていたか、理想に到達するための戦略・数値・責任が明確化されていたか、理想と結果とを数字で検証せよ。
- 問題のある結果なら、改める点を洗い出し、直ちに改善するのが反省。
- 同じ過ちを繰り返さないために。

道に迷う

- 人間は、無知によって道に迷うことはない。
- 自分が知っているのと過信することによって迷うのだ。

- どこに行こうとしているのか解っていなければ、どの道を通ってもどこにも行けない。

- 自分こそ正しい、という考えが、あらゆる進歩の過程で
- 最も頑強な障害となる。
- これほどばかげていて根拠のない考え方はない。

政治活動・選挙運動

□ 【政治活動】

政治上の目的をもって行われる一切の活動、政治上の主義施策を推進し、支持し、若しくはこれに反対し、又は公職の候補者を推薦し、支持し、若しくは反対することを目的として行う直接間接の一切の行為を総称するもの。

□ 【選挙運動】

特定の選挙について、特定の候補者の当選を目的として、投票を得又は得させるために直接又は間接に必要なかつ有利な行為。

約束を取り付ける手段は4つ

□ 戸別訪問

為政者の原点。課題と解決策を現場に求める。

□ 集 会

意見を聞き、参加者を運動員化することを目的とする。

□ 街 頭

顔見せ。スピーチの練習。頑張っている姿をアピールするだけ。

□ 広 報(メッセージ戦略)。

P I で理想的な候補者像を創り、理念・政策を訴える。

個別訪問

目標得票と同数の戸別訪問

- 目的 後援会員集め 知人の紹介・集会・資金等々の依頼
- 誰が 本人・親族・秘書・支援者。
- 誰と 地域なら自治会長、企業なら取引先の管理者と歩く
- 計画 何処を・何軒・いつまでに・誰が責任を持つ。
- 聞く 不満・要望・提言を聞き、政治に反映する。
- 伝える 紙と口頭で、目を見て、手を握って、肩を抱いて、笑顔で。
- 留守宅 留守宅には、玄関でしっかり頭を下げる。
- アポ 逢わなくてはならない人にはアポを取って行く。
- 成果 毎月の集計 達成率を出す。会議で報告する。
- **選挙中** **戸別訪問が禁止されているので、選挙カーからマイクで個別に訴える。**
- **訪問** **全後援会員宅に、事務連絡で訪問して、票を確認をする。**

あなたの訪問は

- 一度訪問すると「そうか、挨拶に来たか」と有権者は受け取る。
- 二度目に訪問すると「えっ、本気なの」と思う。
- 三度訪問すると「俺を頼りにしているなら、力になってやろう」と思う。
- 訪問は、目的を明確に伝えることが必要。「宜しくお願いします」は意味不明。「何度も宜しくお願いされたが、何をお願いされたか解らない。具体的に何も言われなかった」と有権者が言っていることをご存知ですか？
- 目的を明確に伝えるには、「言葉」と「具体的に何を願うかの要旨を書いたペーパー」を持参する。
- ある人は留守宅のポストに資料を入れ、玄関に向って腰を90度に折り、頭を下げて、立ち去っていた。その態度は、その人の心を表したものだ。本気でお願いしたかったのだろう。頭を下げる姿を目撃した多くの方は、その候補に投票した。
- 貴方の戸別訪問は、どんな戸別訪問ですか？えっ、「ちえ、留守かよ」とつぶやいて帰るって！

集会

- 目的 参加者を運動員化すること。
集票の具体策を学習し、目的地と参加者自らの責任を自覚する。
個別訪問で訴えるには時間の制約があるから、一堂に会して頂く。
- 目標 目標得票の20%~30%の動員。(含・社員集会)
- 種類 選対会議・社員集会・シンポジウム・懇談会・報告会・語る会・
決起大会・個人演説会・政党演説会

- 会議 選挙勉強会・活動報告・意見を聞く・会員集め・資金協力。
優しく伝えると批判は受けないが、動いてくれる人は少数となる。
強くお願いして、より協力して下さる方だけを味方につける。

- 聞く 対話重視。政治と選挙に生かす。
- 伝える ペーパーと口頭 必ず宿題を出す。
- 成果 毎月の集計・達成率を出す。会議で報告する。

- 選挙中 個人演説会は、朝・昼・夜・場所は、有権者の都合で開催せよ。

集会の準備

- 全体で何を訴える会にするかシナリオを描け。
- 訴えるべきことの役割分担を決める。
- スタッフの準備: お迎え体制・受付・撮影。
- 次第・弁士・参加者を運動員化するためのスピーチ・配布物の準備と指導が不可欠。
- お礼状は事前に準備しておく。

集会での訴え

- 理念と政策を訴える＝候補者
- 政策に対する意見を求める＝候補者

以下は、選対事務局のお願い。

- 集票へのご協力と理解。
- 後援会名簿を集める。
- 集会の開催・朝礼やイベントへのお招き、知人の紹介等々具体例と目標数と期限を提示する。
- 個々の目標に対してのご理解とご協力をお願いをする。
- 資金援助をお願いをする。
- 事務所でのボランティアのお願いをする。

候補者の訴え

- 未来を訴えること。目的地を目指して、
何を変え、何を実現するかを訴える。
- 現状は、数字で訴える。
- 過去の報告、過去の言い訳は、最低。
- 対立政党・対立候補への批判は、最悪。

MANIFESTO

- 法的拘束力はない。公約の表現の一手段である。
- 政治理念と政治姿勢を書く。
- 理想とする目的地を書く。
- 目的地に到達するための手段・未来政策を書く。
- 現状と目標を数字で書く。
- 目的地に到達させるまでの期限を書く。
- 結果責任の取り方を書く。

森は海の恋人

私は大学3年生になったばかりの20歳、まだぼやぼやの成人です。こんなところでお話しするのは初めてのことで、もう胸がどきどきして、上手にお話することはできませんが、私の率直な想いをお話させて頂きたいと考えています。

昨年の誕生日に、両親から春に市長選があると聞いて、初めての選挙、初めての投票にドキドキ・ワクワクしました。でも正直、実際に、誰に投票したら良いか、私に判断は出来ませんでした。20歳になったのだから、誰に投票するかを両親の意思に従うのではなく、自分の意思で、誰に投票するかを決めよう、と心密かに決意しました。

私は、まず、どんな基準で政治家を選べばよいのかを知りたくて、大学教授に相談しました。教授は、「政治とは未来へのビジョンを描いて、そのビジョンを実現するためのシナリオを描いて、実行することだ。現在、市が抱えている課題を把握して、その課題を解決するのが政治の責任だ」と教えて下さいました。その時の私には教授の言葉がピンと来なかったというのが正直なところでした。同時に、宿題が出されました。それは、今、住んでいる街の素晴らしいところや自慢できる魅力、そして自分自身が生活する中で困っていること、家族や親族の中で、不自由に感じていることをノートに書きなさい、という宿題でした。それまでの私は、そんなことを考えたこともありませんでした。ただ、与えられた現状を素直に受け入れて、従うだけ、と受身の姿勢で世の中を見ていました。でも、教授のところに繰り返してお話をお聞きしに通っているうちに、政治というのは私たちが生活する上で困っていることを解決してくれたり、住民の将来の夢や希望をかなえてくれるものだということが分かってきました。私の一冊のノートは色々なことについて書いて、一杯になりました。

今日は、そのノートの中で、私が大切にしているふたつのこととお話したいと思います。みなさん、「森は海の恋人」という言葉をご存知ですか？これは宮城県の気仙沼のことです。気仙沼湾は古くから良湾として知られ、近海、遠洋漁業の基地として栄えていたそうです。私たちの街と同じような、波静かな養殖漁場としても優れていて、江戸時代からノリ・カキ、近頃はワカメやホタテなどの養殖も盛んな港です。その気仙沼湾は、昭和40年～50年代にかけて環境が悪化し、赤潮が発生して湾内はまるで醤油を流したような茶色の海となったそうです。赤潮プランクトンを吸ったカキの身は、全く売り物にならず全てが廃棄されたそうです。大変、悲しい出来事です。牡蠣の漁場は、川が運ぶ森の養分がカキの餌となる植物プランクトンを育てています。

そこで、川の流域に暮らす人々と、価値観を共有しなければ、きれいな海は帰ってこないことを悟った住民の方たちは、川の上流に自然界の母である落葉広葉樹の森を創ろう。と立ち上がった。平成元年から植樹をスタートして、これまで約3万本余の落葉広葉樹が植えられました。そして住民の方々は、子供たちへ環境の大切さを伝えようと、体験学習を開始しました。今まで招いた子供たちは10,000人を超え、小・中学校の教科書でも取り上げられ、今、全国に広がっています。

応援弁士は、20歳の美女

今、気仙沼の海は、素晴らしく綺麗な海に生まれ変わり、養殖されている牡蠣は高値で売られています。この活動が「森は海の恋人」です。とてもいい言葉だと思いませんか。私は、この「森は海の恋人」の精神に学んで生きて行きたいと考えるようになりました。自分達は、大変な想いをして樹を植えることになりませんが、それはきっと私たちの、次の世代の浅口市に住む人たちに、素晴らしい街を送り届けることができる。そんな人生を送っていきたくて誓いました。

もう1つ、親戚の人が介護施設を探したけれど施設はどこも一杯で、順番待ちで入れないことをノートに書いたら、9月の末、「介護に疲れた、母親の首を絞めた」との事件が隣の倉敷市で起こりました。88歳の母親を59歳の無職の次男が首をしめて殺した事件です。

介護に疲れた、との事ですが、無職の人が介護をしなくてはならない、こんな状況に置かれた人たちに手を差し伸べるのが政治のあるべき姿、福祉のあるべき姿ではないか、と思いました。

私たちの暮らしを守ってくれるはずの政治は何をしているのだ、とまだまだ未熟な私ですが、いや未熟だからこそその怒りが込み上げてきました。

そんな思いをもっていた頃、私の家に市長選に出馬する2人のパンフレットが置いてあり、すっかり政治に関心を持った私はそれをじっくりと読み比べました。すると誰に投票したら良いか、直ぐに判断ができました。そして、パンフレットに挟んであった「私の新しい決意」も読んでみました。読み終えた時、私の、いや私たちの暮らしに責任をもった政治を実現してくれるのは、「男前」さんだと直感しました。そして将来、父や母が老いた時、その暮らしに責任を持ってくれるのも「男前」さんだと確信もしました。今、私が市民として責任をもって選挙権を行使する人は、「男前」さんです。

20歳。人生最初の選挙で私の未来を託す人は男前さんと決め、私の考えを友達にも話をしました。

でも、もう1人、私自身の未来を託す男性を見つけるのは、もう少し時間がかかりそうです。

色々な集会

- 選対会議・拡大選対会議
- 総決起集会・女性総決起集会
- 団体選対会議・団体総決起集会
- 社員集会・企業選対会議・企業総決起集会
- 地区選対会議・地区集会・地区総決起集会
- 親族選対会議・親族決起集会
- ミニ集会・報告会・語る会
- 団体・企業・地域の人から政治課題を聞く会
- テーマ毎のシンポジウム
- 資金集めのセミナー
- **個人演説会は、一日最低3会場で可能。昼・夜やれば5会場可能。**

色々な選挙

- ある市長選に知人が出ると言う。彼は人間的な魅力を持ち合わせている。
- その彼は1日・450軒の戸別訪問した。有権者との対話、不平・不満、要望、夢や希望を聞き、政策を訴えて歩いた。
- 対立候補は、菅直人の奥さん（菅の従妹）の兄貴で医師、元民主党岡山県連の幹事長だ。
- この地区の県議会議員は一人区で、当選しているのは自民党の県議。この自民党県議は、民主党の菅直人の従兄弟を応援。自民と民主が一緒になって、一人の候補を担っている、という構図が出来上がった。
- 普通なら菅の従兄弟が圧勝だが、何故か私が支援した候補が圧勝した。

- ある候補の選対会議で、チームでの取り組みが出来ていないので、幹部を集めるよう指示した。集まったのは60～70人。会議をしたら、又大勢の人を集めてやろう、との話が参加者から出てきて、次は300～400人が集まった。そこで決起大会を提案したら、1000人も人が集まった。集会の目的は、参加者を運動員化すること。
- どのように訴えたら人が集まるか、集めることができるかが問題だ。訴え方次第で、人を集めることが可能となる。
- そして、大切なお金の問題。私は集会の度に、ワンコインカンパ袋を配布してお願いした。すると、1人平均1000円のカンパが集まるようになった。

集会の終了時に書いて頂くと翌日から多忙 書かないで帰る人は、やる意思の無い人

受 付 票			
ご	芳	名	電 話
ご	住	所	
勤	務	先	電 話
勤	務	先	ご 住 所
<p>ご理解とご協力をお願いします。ご希望の欄に○印をお願いします。</p>			
	男前を囲んで、対話集会を計画したい。		
	友人や知人、親しい企業やグループを紹介したい。		
	献金をしたいので、申し込み用紙が欲しい。		
	ボランティアで事務所のお手伝いをしたい。		

街頭演説

- 目的 演説の練習・顔見世・知名度アップ。
- 毎日 駅頭又は企業・団体の朝礼で、一日をスタートする。
ターゲットはサラリーマン層。
- 土日 夕刻は、商店街・スーパーなどの人の集う場所で演説。
ターゲットは主婦層。
- 毎月又は毎週、流し街宣を行う。(確認団体)
- 成果 毎月の集計 達成率を出す。会議で報告する。
- 選挙中 街頭に、支援者や有権者に集まって頂く、
「街頭個人演説会」は絶大な効果がある。

少しだけ工夫

- 街頭演説で、立ち止まって聞いてくれない。
- 街頭演説で、後援会員は集まらない。
- 街頭演説で、組織は作れない。
- 街頭演説で、有権者の意見は聞けない。

- 広場で、応援弁士と一緒にトークショーをやる。
- 街角で、紙芝居をやる。
- 必ずビラを配布する。ビラは、政策・政策に対する意見をお聞きする欄と後援会入会申込書を入れて配布する。

出会った言葉

- 脳の神経細胞は一千億、一個の神経細胞がネットワークをつくれる相手は一万位。
- 神経細胞は一個では活動できず、たくさんの神経細胞と結びついて会話する。
- 人によって計算が得意だとか漢字を覚えるのが速いといった違いは、ネットワークのつなぎ方の違い。
- 性能のよくなかったネットワークも、ネットワークを使い続けることで再編成され、効率の良いものになる。
 - 状況に順応する。だからこそ
 - 「頭がいい、悪い」と決めつけるのではなく、脳が「良い状態にある」「悪い状態にある」と考えるのが適切。
- 脳は使えば使うほど効率のよいネットワークを編み出し、能力を自己増幅する。
- アイデアはいつでも生まれるものではない。
 - 条件は常に考えていること。
- アイデアは、半分は努力の賜物。インスピレーションは無意識の努力によって生まれる。
- やる気を生み出す方法は、まず努力。

広報・メッセージ戦略

- 目的 理念と政策、出馬の大義を全ての有権者に訴える。
- 伝える 言葉・文章・写真・映像で伝える。
- ツール 集会・訪問・街頭・HP・ポスター・ビラ・人から人へ。
- 届ける 手を握って、肩を叩いて、笑顔で全有権者に届ける。

- 選挙中 限られた広報物を効果的に・効率よく活用せよ。
- 確認団体 首長選では、選挙カー・新聞広告・ポスター・ビラを活用。

- メッセージ戦略とは、有権者の求める候補者の人間像と候補者の理念と政策を、全ての有権者に伝えること。

言葉

- 理念の無い
具体策より、
- 具体策の無い
理念を訴える。

プロフィールを書く

- 学歴の高い人が、最初に学歴を記載すると、読んだ人は引く。
- 年齢・身長・体重・星座・好きな食べ物・休日の過ごし方を書くが良い。
- 好きな食べ物の中に、アンパンと書いたら、事務所に多くのアンパンが届いた。ラーメンが好物だと書き、大きな口を開けてラーメンを食べている写真を入れた。
- パンフレットの写真で、どの写真が一番良いですか、と質問したら、多くの人がラーメンを食べている写真と答えた。
- 親しみやすい人柄、優しさに溢れる写真で表現すること。
- いや、何を、どのような順番で記載するかで、人柄が見える。
- 好きな物は読書、と書く奴は私は馬鹿ですとの表明。学ぶことは生きる事。生きる事は学ぶこと。身体に食が必要なように、心と頭にも栄養素が必要。人間として生きる上で、読書・学ぶことはしなくてはならぬこと。
- さて、あなたは何を書かれますか？あの政治家のプロフィールは・・・

判断される

- 候補者のスピーチは、理念と政策が心に響くか、否かが問われる。
- あなたのスピーチは、聴衆に鳥肌を立たせられますか、涙を流させることができますか…
- 候補者から発信される文章は、論理性と解り易さと具体性が問われる。
- 候補者の人間性が評価されないと、
誰も聞かない、誰も読まない、誰も振り向かない。

P I (personal identity)

- 有権者が求める候補者像を創る。理念や政策やイメージ。
- 候補者は、有権者が理想とする候補者像に近づく努力をする。
- きれいなべべ着て、素敵に化粧して、上品な香水を香らせて。
- 清楚な服を着て、少し胸を開けて、有権者を誘惑せよ。
- 有権者は、清潔感に溢れ、情熱的で、セクシーで、若々しく、エネルギーで、人間味豊かで、いつも私のことを気にしてくれて、頼りがいがあり、将来に期待できる美人や俺のような男前が大好き。

候補者像を創る。



はい。同一人物です。修正なし

コーディネートすると



陽の光の中で

- 太陽の下で撮れ。陽の光は、エネルギー・情熱・パワー・若さ・挑戦などを表現してくれる。
- 視線は正面。決して、有権者を見下ろす写真を使うな。
- 街頭演説・集会でのスピーチなどの動きのある写真なら、視線が少し横になっていても良い。
- 商店街などの人ごみの中での写真も良い。有権者と同じ視線を表現するのが良い。望遠で撮影すれば、本人だけに焦点が当たり、他はボケる。

俺もボケている。

変わり者だからの発想

- ポスターの写真をノーネクタイにした。昭和の時代には、多くの反論があった。
- 本番用ポスターをイラストにした。
- 決意文を書いた。
- パンプをA4の複数枚数にした。
- パンプに課題となる数字を入れた。
- 後援会事務所の看板にイラストや写真を入れた。
- 後援会会員集めの名簿を10名連記とした。
- 行程表をポケットサイズにした。
- 新聞の全面広告は、手書きで有権者へのラブレターを書いた。
- 年賀状を3000字～3500字にした。
- あなたが過去に学び、前例を踏襲するだけなら、あなたは不要。現職政治家に変わる必要は無いし、役人が前例に従うだけで良い。
- 歴史と先人に学び、現状を分析し、未来を創造するのが政治家。
- 政治家には、新しい発想による新しい提案。時代の変化に対応し、時代を先取りする提案が必要だ。新しい未来を創造してくれるかも・・・と期待感が生まれる。

メッセージ戦略の視点

- オピニオンリーダー＝理念で訴える＝決意文
- 政治意識の高い層＝政策で訴える＝パンフ
- 政治意識が……＝イメージで訴える＝広報物
- 利権に群がる人＝過去の実績で選ぶ

- 政治意識の低い層＝投票に行かない

選挙葉書

- あなたは選挙の時、法定葉書を受け取ったことがありますか？
- あなたは選挙の時、法定葉書を書いたことがありますか？
- あなたは選挙の時、法定葉書を受け取り、心を動かされて、誰に投票するかを決めたことがありますか？
- あなたは、A候補に投票することを決めていたのに、B候補を推薦する葉書が届いて、B候補に投票したことがありますか？

- 私は皆無です。

- で……新しい法定葉書は、直筆で書きました。
- だって、昔から手紙や葉書は直筆のものですから。

直筆の法定葉書

大好きな岡山の皆様へ

私を慈しみ、育ててくれた岡山、豊かな自然と文化の香りが漂い、大好きです。

私はこの十六年間、地域の個性と魅力を伸ばす政治、社会弱者を生み出さない政治、次世代に責任を果たす政治に挑戦してまいりました。

しかし、まだまだ道半ば。

この目的を成し遂げるには、徹底した無駄の削減を断行し、医療・福祉・環境・治安・産業の活性化や未来を担う子供たちへの教育に重点を置いた施策の推進が急務であります。

心の良心にしたがい、民意を政治の原点として、権力のためではなく、声なき声に耳を研ぎ澄まし、

『金で政治を動かさない、政治で金を受け取らない』を原点として、市民の幸福を実現する政治に命をかけて取り組む覚悟です。

どうか、一人でも多くの方にご支援の輪を広げて下さいますよう、心からお願ひ申し上げます。

直筆で新聞に全面広告

大好きな岡山県の皆様へ

岡山県は財政危機宣言が出され、
県政史上、過去に例を見ない状況にあります。

今、私たちに求められているのは、我慢ではなく、
「新しい一歩を踏み出す勇氣」ではないでしょうか。

あなたの県政に対する不満や提言、
あなたの将来の夢や希望を教えてくださいませんか。
みなさんのご意見とお知恵を重ね合わせて、
新しい岡山県を創って行きましょう。

私たちは信じています。岡山県の素晴らしい個性と魅力、
そして勤勉で努力家の県民性によって、
必ず夢や希望に溢れる岡山県に変えることができる、
と信じています。

一〇月二六日、

岡山県の未来のために、
今、あなたが必要です。



1月31日

岡山市は 新しく

生まれ変わります。

確認団体名

- 全面広告 一月三十一日投票日の前日に出した広告
- 候補者の広告を上記、他のスペースを全て確認団体の広告とした。
- 候補者に許されている広告は、記事下広告と称されるが、
- 記事が無ければ上部に広告できる。
- 候補者の広告と確認団体の広告とを区別した形にすれば、可能となる。
- 候補者の広告は、顔写真を前面に。

言葉

- あなたは、どちらの言葉で表現しますか？
- 教育政策=子供は未来の宝もの
- 福祉政策=あなたの笑顔が見たいから
- 中心市街地活性化策=笑顔が溢れる中心市街地
- 治安=今日の安全・明日の安心
- 支援・補助政策=やる気と能力を支援します
- 愛・勇気・幸福・挑戦・未来・夢・希望・政治理念・
未来政策・努力・正々堂々・真正面・愚直・男前

選挙カー

□ 選挙カーは、笑顔とメッセージの宅配人

笑顔に勝るメッセージ無し。笑顔に勝る化粧無し。

- 目を見て、手を握って、肩を抱いて口説けば、美女も落ちる。
- 正々堂々と真正面から、理念と政策を訴えて、有権者に信を問え。
- 街頭演説会を徹底しろ。毎日、1日10ヶ所から20ヶ所に支援者を集めて街頭個人演説会を開催する。一日1000人から10,000人は可能。
- 事前に選対幹部・支援者に連絡し、有権者を路地に集めて頂く。
- 企業や団体は玄関に。商店街は勿論のこと、地域でも集まって頂く。集める。候補者が直接訴えて、手を握って支援をお願いする。
- 弁士は、主体となって有権者を集めて下さった方とする。
- 選挙カーの訪問は、選挙期間中の戸別訪問です。限られた時間しかない選挙期間だから、今までに訪問した家庭・企業・団体・地域の全てを、全ての後援会員を、支援者を個別に訪問する。選挙カーに乗ってね。

政治に対して

	1. そう思う	2. どちらか と言えば、 そう思う	3. どちらか と言えば、 そう思わ ない。	4. そう思 わない。	5. 無回答
政治は自分の生活に関係ない。	4.6	14.5	35.3	45.0	0.6
政治は、政治家や専門家に任せておけば良い。	3.0	16.0	38.8	41.4	0.8
国民が国の政治について何か言っても、政治が変わるとは思えない。	20.8	36.6	26.6	15.2	0.8
国民の生活や国の将来を真剣に考えている政治家が少ない。	39.0	37.3	18.4	4.8	0.6
自分一人ぐらい投票しなくても、選挙の結果に大きな影響は無い。	10.1	24.0	29.2	35.9	0.8
政治家に問題があるのは、選んだ有権者にも問題がある。	36.5	38.3	16.5	8.3	0.5

選挙の関心度

<input type="checkbox"/> 衆院選	41.8%
<input type="checkbox"/> 市区町村長選	40.8%
<input type="checkbox"/> 参院選	11.4%
<input type="checkbox"/> 都道府県議選	13.6%

関心がなくても投票に行く。ならば、アプローチ次第で票が獲得できる。

資金

- みんなで資金を出し合わねば、
金持ちだけが政治家になる。
- 資金パーティーで集める。
- ワンコインカンパ袋でお願いする。
- 定額の献金者を募る。
- 資金集めの責任者を決める。
- 薄く、広く集め、利権による献金は集めない。
- 金が無くてもバッチは付くが、
志がなければ政治家になれない。

投票理由

	知事選	都道府県議選	市区町村長選	市区町村議選
当選させたい候補者がいた	11.8	24.6	24.3	31.7
盛り立てたい政党があった	4.6	5.4	2.4	6.7
政治を改めたい	13.0	7.5	11.7	7.1
政治を良くするため	31.3	22.7	24.3	20.0
投票は義務だから	35.3	31.6	33.0	25.2
頼まれたから	2.3	6.0	2.4	7.1

投票行動

認識違い

所属組織が支援する候補への投票依頼をした場合の社員や組合員の意識。

有権者

候補者

<input type="checkbox"/> 依頼に応える	4. 2	<input type="checkbox"/> 依頼に応える	8. 1
<input type="checkbox"/> なるべく応える	16. 4	<input type="checkbox"/> なるべく応える	29. 0
<input type="checkbox"/> 政策で判断する	42. 0	<input type="checkbox"/> 政策で判断する	37. 1
<input type="checkbox"/> 依頼に左右されない	34. 2	<input type="checkbox"/> 依頼に左右されない	1. 6
<input type="checkbox"/> 分からない	2. 3	<input type="checkbox"/> 分からない	24. 2

有権者が選ぶ基準

03年

有権者

<input type="checkbox"/> 人柄	25.4
<input type="checkbox"/> 所属政党	12.5
<input type="checkbox"/> 政策や政治姿勢	45.0
<input type="checkbox"/> 経歴	1.4
<input type="checkbox"/> 会社/組合/知人の依頼	7.6
<input type="checkbox"/> 地域の評判	6.4
<input type="checkbox"/> その他	0.2
<input type="checkbox"/> 無回答	1.5

候補者

<input type="checkbox"/> 人柄	5.6
<input type="checkbox"/> 所属政党	12.5
<input type="checkbox"/> 政策や政治姿勢	58.3
<input type="checkbox"/> 経歴	0.0
<input type="checkbox"/> 会社/組合/知人の依頼	6.9
<input type="checkbox"/> 地域の評判	1.4
<input type="checkbox"/> その他	11.1
<input type="checkbox"/> 無回答	4.2

最後は顔

独断と偏見の基準

- 政策=必ず上位に位置する。でも、人間性が評価されていないと政策には目を向けない。
- 政党=国政選挙は上位に位置し、地方選挙は下位に位置する。
- 人柄=地方選挙は上位に位置する。

選挙は未来の選択

□これからの期待を重視する＝76%。

□これまでの実績を評価する＝20%。

□どちらでもない＝4%。

有権者の選定時期

元年＝

選挙前 43.0%

終盤 16.3%

序盤 16.8%

投票日 5.6%

中盤 17.7%

☆最後の数日で、22%が決めた。

17年＝

選挙前 26.0%

終盤 23.5%

序盤 15.1%

投票日 14.1%

中盤 9.3%

☆最後の数日で、38%が決めた。

19年＝

選挙前 23.5%

終盤 24.2%

序盤 14.7%

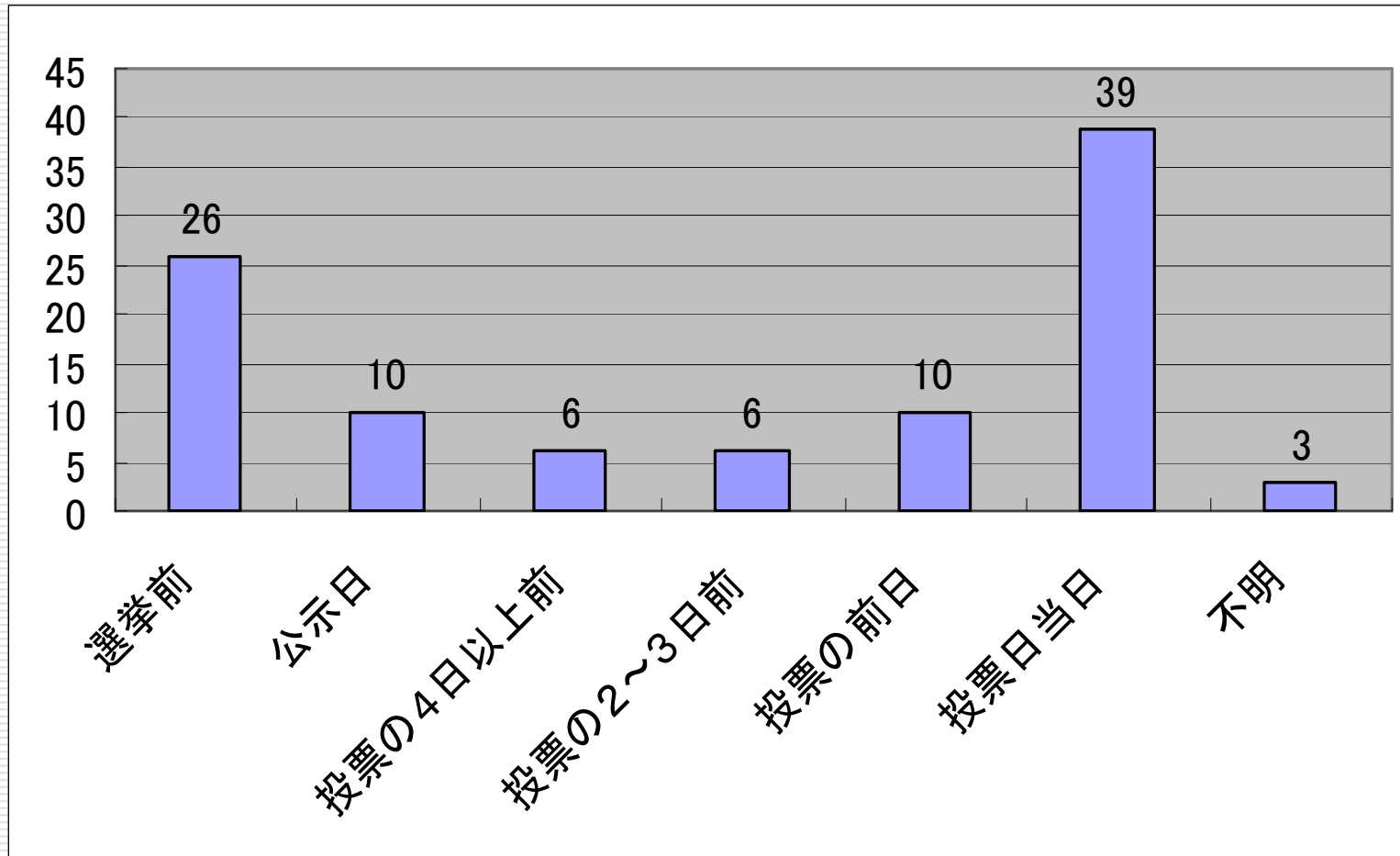
投票日 16.9%

中盤 16.0%

☆最後の数日で、41%が決めた。

棄権を決めた時期

19回参院



棄権理由

19年参院選

- | | |
|---|--------------|
| <input type="checkbox"/> 忙しく、時間が無かった | 27.9% |
| <input type="checkbox"/> 適当な候補が居なかった | 16.3% |
| <input type="checkbox"/> 体調が悪かった | 11.8% |
| <input type="checkbox"/> 旅行に出かけた | 9.3% |
| <input type="checkbox"/> 選挙で、政治や暮らしが良くなる | 7.6% |
| <input type="checkbox"/> 候補者の政策や人柄が解らなかった | 6.4% |
| <input type="checkbox"/> その他 | 6.4% |
| <input type="checkbox"/> 適当な候補者が居なかった | 4.3% |
| <input type="checkbox"/> 投票所に行くのが面倒だった | 4.3% |
| <input type="checkbox"/> 誰からも声がかからなかったから | 99.9% |

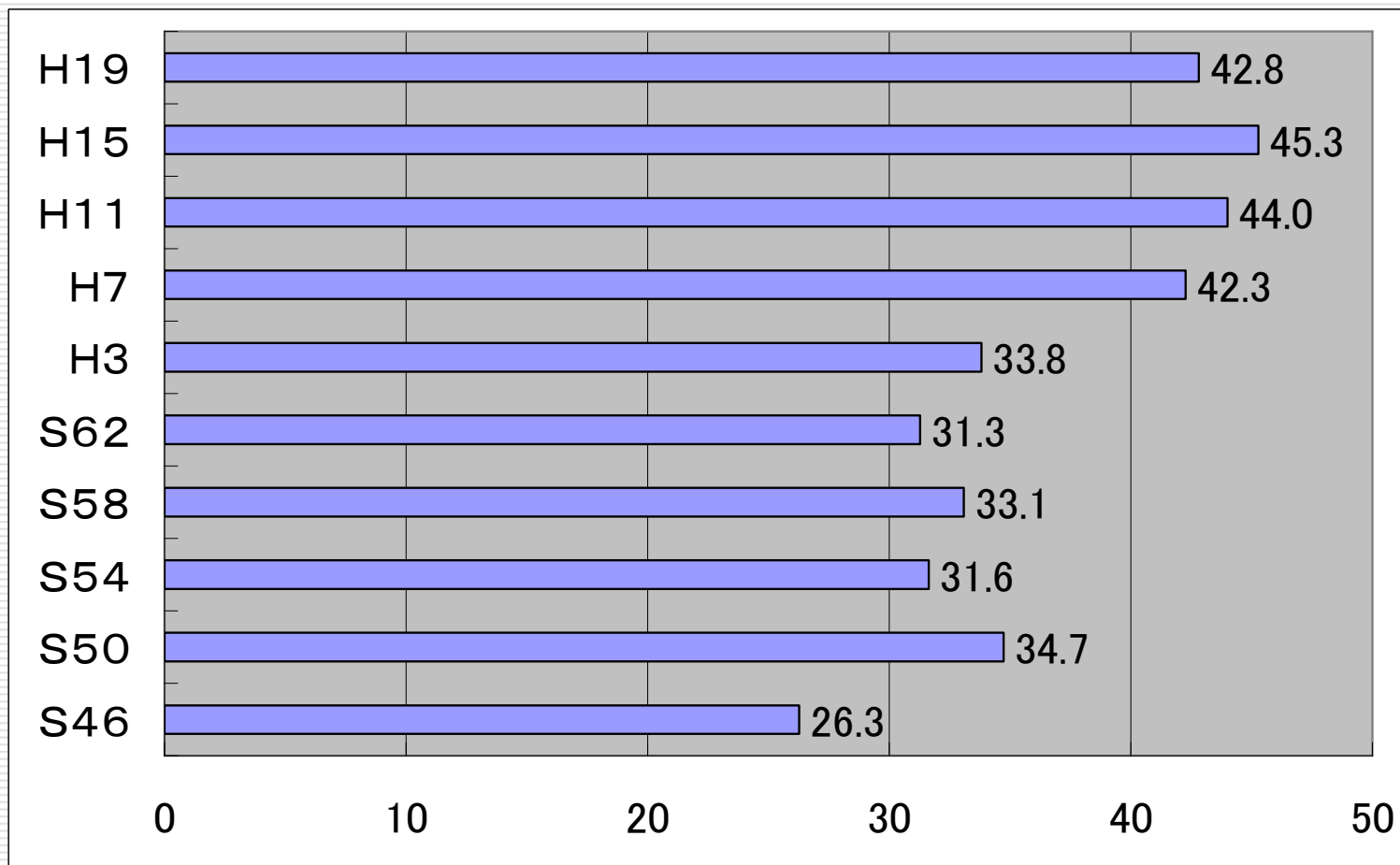
最後の数日で決める

<input type="checkbox"/> 20代	64.3%
<input type="checkbox"/> 30代	55.3%
<input type="checkbox"/> 40代	54.1%
<input type="checkbox"/> 50代	42.5%
<input type="checkbox"/> 60代	28.9%
<input type="checkbox"/> 70代以上	22.4%

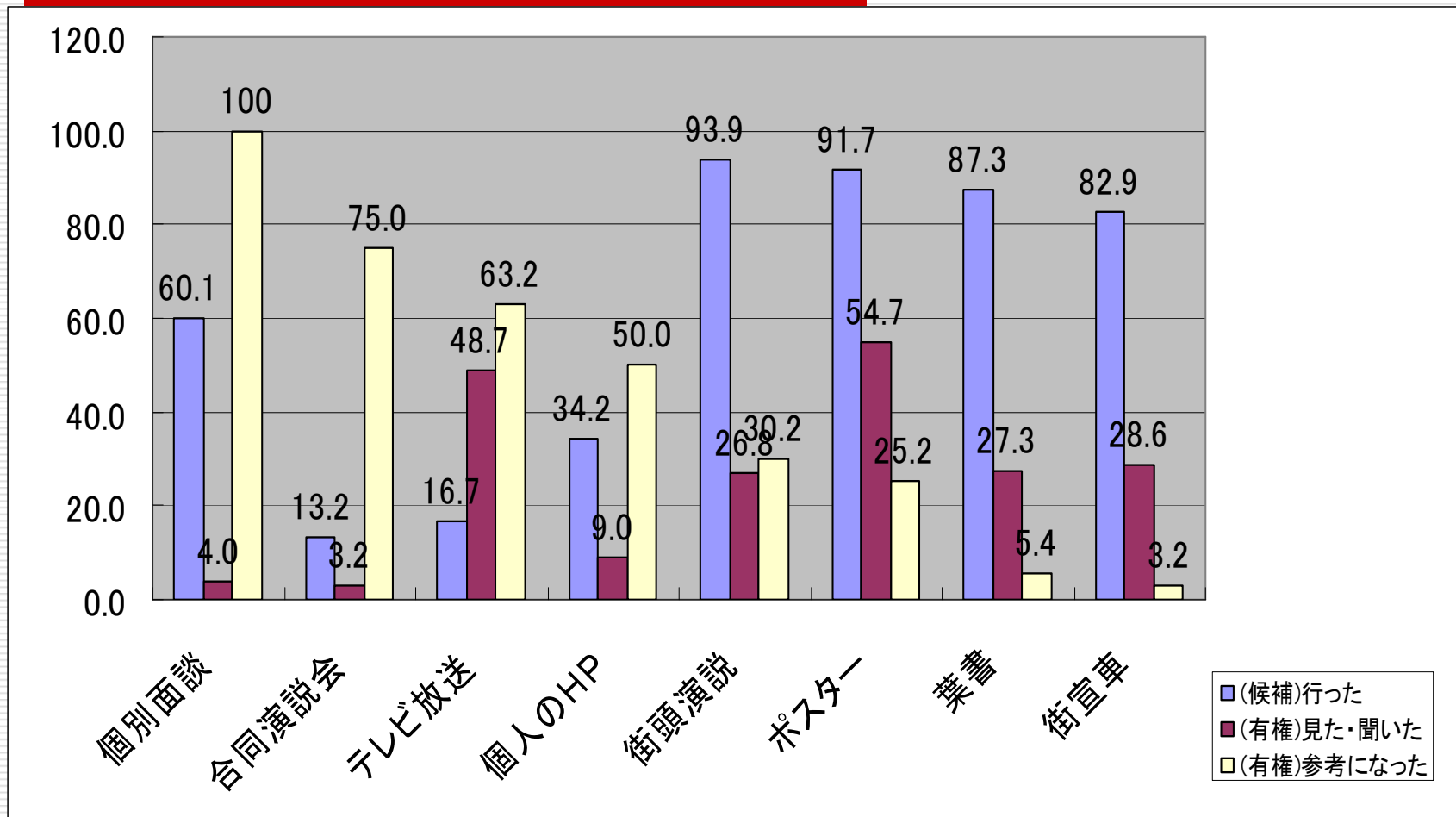
活動のスタートは高齢者。中盤は働き盛りの層。終盤は若者。

候補者情報が不足

誰を選んで良いか解らない



敗者の勘違い



勝者と敗者

勝者は、

- 間違った時「私が間違っていた」と言う。
- 勝因は「運が良かった」と言う。
例え運ではなかったとしても。
- 敗者よりも勤勉に働く。
しかも時間は敗者より多い。
- 問題を真っ直ぐ通り抜ける。
- 戦うべきところと妥協すべきところを心得ている。
- 自分より勝るものに敬意を払い学び取ろうとする。
- 職務に誇りを持っている。
- 「もっと良い方法があるはずだ」と言う。

敗者は、

- 間違っても「私のせいではない」と言う。
- 敗因を「運が悪かった」と言う。
でも、運が原因ではない。
- いつでも忙しい。
文句を言うに忙しい。
- 問題の周りをグルグル回る。
- 妥協すべきでないところで妥協し、戦う価値がない所で戦う。
- 自分より勝るものを不快に思い、アラ探しをする
- 「雇われているだけです」と言う。
- 「何故変える必要があるんだ？」と言う

浮気心

- 支持政党自民党＝自民党に投票は68%
- 支持政党民主党＝民主党に投票は81%
- 投票者を直前に変更した＝12%
- 投票箱のふたが閉まるまであきらめるな。

参院選(NHK)

期待外れだったら

□別の政党に投票する＝59%

□同じ政党に投票する＝24%

□どちらでもない＝17%

次回の選挙では

- 前回は投票した候補に、次回は投票する意志がない人1/3。
支援者に感謝の気持ちを持たない変態、説明責任を果たさない無能者、住民の意見や要望・提案を聞かない変人の得票は、前回票比の65%~70%となる。
- 大きな不祥事があっても、次回に投票してくれる人1/3。
新聞沙汰になるような不祥事があると、前回票の30~35%の得票となり、政治生命が終わる。
- こつこつと歩いて、住民の意見を聞き、説明責任を果たし、声なき声に耳を研ぎ澄まし、目的に向かって前進したら票は増える。
- 選挙は、1+1+1+1+1+1+1の積み重ねでしかない。
- 投票日の翌日から、新たに1+1+1+1+1+1のスタートを切ること。

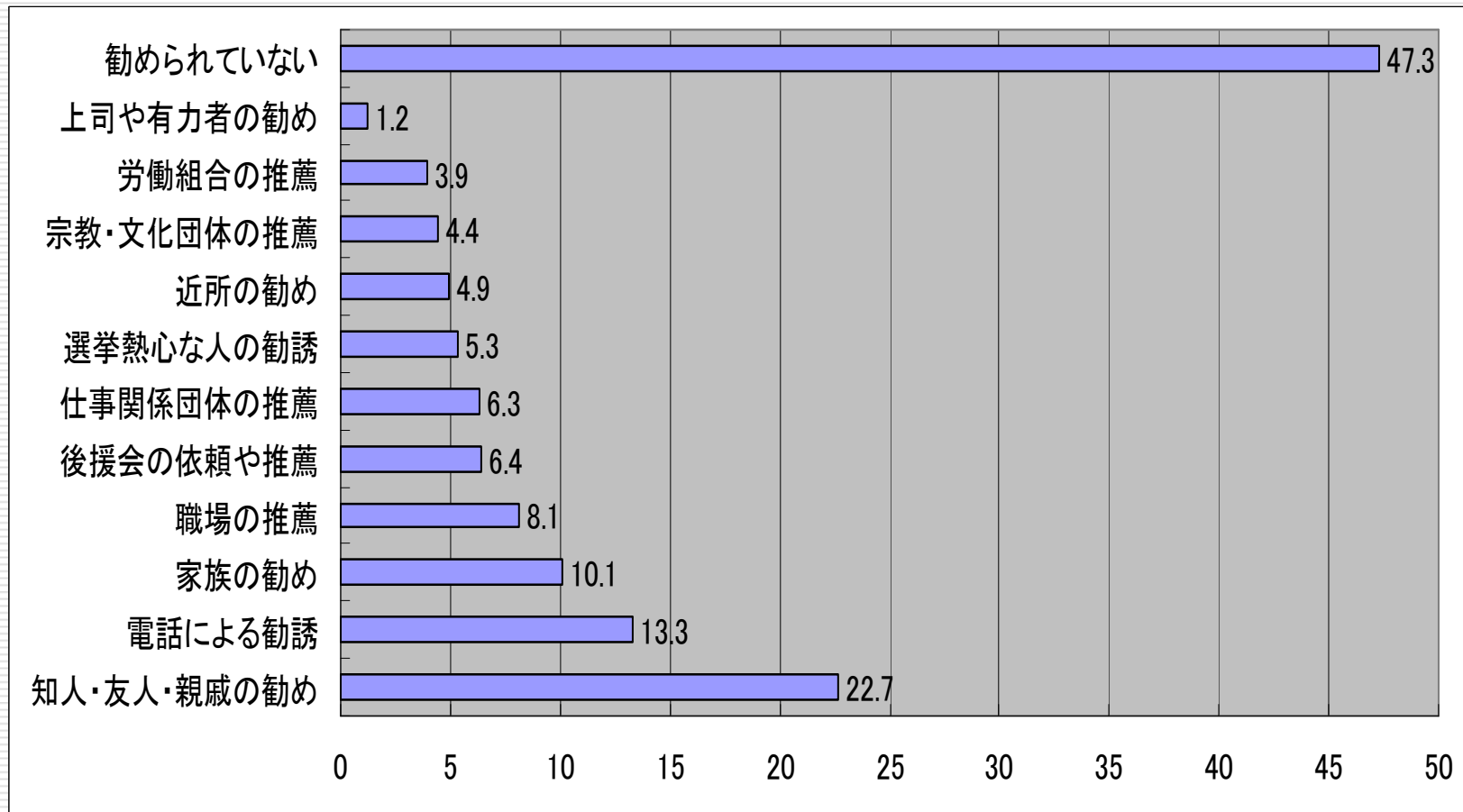
選挙を読み、風を吹かす

- 選挙は一つひとつ異なる。対立候補も違えば、民意も各地によって異なる。変化している。時代も変わっている。
- 民意を読まないと票が読めない、選挙が読めない、戦略が描けない、選挙に勝てない。
- 追い風だから勝てるという馬鹿。
- 逆風だから、負けそうだという無能者。
- 原因を他のせいにするな。風は、自分で吹かせるもの。
- 選挙は、自らの責任で勝利するもの。
- 自己責任という原点に立たない奴に、国や地方を転換できない。政治は出来ない。言い訳したら、国や地域が良くなりますか？

知人からの投票依頼

- 投票したくなる ⇒ 7%
- そう想わない ⇒ 83%。
- 有権者の多くは、自分の意志で誰に投票するかを決める。
- 頼まれて投票する時代は終わった。
- 個々の判断が多いなら、個々にあたるしかない。
- 全ての有権者にお願いする活動は事実上不可能だが、個別訪問・広報物・集会・街頭で個々に訴える。
- **でも、話し合いが一番重要な情報源となる。**

他者からの勧めの実態



名簿管理

- 戦略・戦術を描き、それに合わせた名簿管理ソフトを導入する。多くの名簿管理ソフトは、ソフトは作れるが、選挙を知らない奴が作った名刺管理ソフトは使えない。
- 有権者は、世帯で管理し、地区・ランク(選対での役割)・所属・性別毎に管理する。
- 有権者ではない、企業・団体も、地区・ランク・所属毎に管理する。
- それぞれのランクに応じた、役割・責任分担を明確にし、後援会全体で合意する。

選挙違反をするな

- 買収
- 戸別訪問
- 飲食物の提供
- 署名運動
- 気勢を張る行為
- 選挙後のあいさつ行為

選挙後に当選祝賀会を開催することはできない。

選挙違反を見分ける

- 電話で、注意されるだけの違反。
- 呼び出しを受ける違反。
- 逮捕され、公民権停止になる違反。
- 当選が無効になる違反。

選挙違反

- 違反を承知でやるなら、違反の責任を取る人はいるか？
- 選挙をするなら、何が選挙違反かを知っているか？
- 違反の中で、警告・逮捕・当選無効を区別できているか？
- 支援者から違反を強要されたらどうするか
- 故意に違反を仕向けられたらどうするか？

買収行為は

- 選挙・集票依頼で飲み食いし、政治家・立候補予定者がお金を支払ったら違反。
- 後援会長や選対本部長が、知人に奢って、選挙・集票依頼をしたら違反。
- 選対事務長や選対幹部が、知人に経費を渡して、選挙のお願いをしたら、両者ともに違反。
- これら幹部による買収は、当選が無効となる。

- 私は、誰にも言わないから、奢ってもらってもばれない。
- でも、飲食店に、警察が聞き歩いたら、バレル。

連座制

- 選挙運動の総括主宰者や候補者・親族等が買収等の一定の選挙違反を犯して刑に処せられた場合、たとえ候補者や立候補予定者が関わっていても、当選が無効。

連座制の対象者

- ★選挙運動の総括主宰者
- ★出納責任者
- ★選挙運動の地域主宰者
- ★候補者または立候補予定者の秘書
- ★候補者または立候補予定者の親族(父母、配偶者、子、兄弟姉妹)
- ★組織的選挙運動管理者(組織によって行われている選挙運動で、その計画立案や調整、指揮監督など運動の管理を行う者)

- ある選挙を手伝ったら、親族がお礼に来て菓子箱を置いて行った。帰ってから菓子箱を見たら、一万円の商品券が入っていた。明らかに事後買収だ。私は、その人の自宅を訪問し、ポストに投げ込んで返した。私が警察に通報したら、連座制でその人は当選が無効になっていた。
- 彼は、民主党に蹴られて私の所に来た。私は当選まで導いた。それをお金に換算したら1万円という評価に唖然とした。私は、断じて金のために選挙指導をしない。だからこのメモも本にして印税を目的にしない。売名にしない。
- でも、私のお手伝いが一万円という評価に……彼の価値観に唖然……………

選挙運動を禁止されている者

- **選挙事務関係者**

投開票管理者は、その関係区域内において選挙運動することができない。

- **特定公務員**

中央選挙管理会の委員及びその庶務に従事する総務省職員、選挙管理委員及び職員、裁判官、検察官、会計検査官、公安委員会の委員、警察官、収税官吏・徴税の吏員。

- **未成年者**

- **選挙権及び被選挙権を有しない者**

- **地位を利用して選挙運動を行うことを禁止されている者**

- **不在者投票管理者**

- **公務員等**

- **教育者**

選挙運動期間

- 参議院選挙及び知事選挙＝17日間
- 政令指定都市の市長選挙＝14日間
- 衆議院選挙＝12日間
- 都道府県議会選挙及び政令指定都市議会選挙＝9日間
- 政令指定都市以外の市議会選挙及び市長選挙＝7日間
- 町村議会選挙及び町村長選挙＝5日間

自由に行える選挙運動

- 選挙運動期間外に行えば事前運動として処罰される。
- 個々面接
 - 戸別訪問は禁止だが、街頭でたまたま会った人に投票を呼びかけることは可能。後援会員宅を事務連絡で訪問することは可能。
- 電話による選挙運動
 - 対価を支払って、電話による選挙運動をさせることは買収にあたる。ならば、支援者がそれぞれに自分で電話すれば良い。
- 幕間演説
 - 選挙運動を目的としない職場や各種団体での集会・映画・演劇などの幕間に選挙のための演説をすることは自由にできる。

選挙期間中の戸別訪問

- 政治活動で、理念と政策を訴えることを目的とした戸別訪問は、違法ではない。
- 選挙期間中、事務連絡で後援会員宅を訪問することは、違法ではない。
- だから、後援会員数を多く獲得すべき。
- 有権者の在宅時間を狙え。土日と18時～20時。

有権者には

- 頭を下げ、腰を低くしろ。
- 他人に偉そうにするのは、
- 自分に自信がないからだ。

電話作戦

- あなたは、無差別電話を受けて、誰に投票するかを決めたことがありますか？
- 誰に投票するかを決めていたが、無差別電話を受けて誰に投票するかを変えたことがありますか？
- 私はありません。

- 有効なのは、後援会員へ個人演説会・街頭演説のお知らせ電話。
- 有効なのは、あなたからあなたの知人・友人への電話。
- 有効なのは、あなたの会社の社員へあなたからの電話。
- 有効なのは、あなたの取引先へあなたからの電話。
- 有効なのは、あなたの所属団体の会員へあなたからの電話。
- 有効なのは、候補者と同姓の人への電話。(意外に有効でした)

インターネットで選挙

- 純粋な政治活動として、インターネットのホームページを利用することは自由にできる。
- しかし、純粋な政治活動として使用するホームページであっても、選挙運動期間中に開設したり、又は書き換えをすることは、新たな文書図画の頒布とみなされ、公職選挙法に違反することがある。
- 告示後に書き込みができない。(事前に全て書き込んでおく)
- 先日の市長選挙での違反は、まだ逮捕されていない。(選挙期間中に書き込んだ)
- 政党は、選挙期間中に更新をしているが、違反に問われていない。(警察も困っている)

街頭で訴える

- 勝っても、負けても、翌日は街頭に立て。
- 勝者が街頭に立ち、お礼を言った、との報道が散見されるが、お礼を言うのは違反だ。マスコミは、違反をしていると報道していることになる。
- 改めて、政治家としての決意や目的を訴えろ。

- お陰様で政治家という手段を得ました、これでやっと仕事ができます。お礼は、しっかり仕事をすることでお返しさせて頂きます。未来のために、目的に向かって全力で取り組みます、とさ。

公選法の問題点

- 選挙期間中、理念と政策を訴えて、有権者に信を問うことを禁ずる公選法。
地方議員選で、理念と政策を記したビラを配布すれば逮捕される。
首長選のマニフェストは、有権者38万人の倉敷市で1万6千枚、有権者56万人の岡山市で7万枚。全ての有権者に理念と政策を届けることを禁ずる公選法。
- 理念と政策で選ばれたくない政治家が作った公職選挙法。変えようとしない今の政治家。
文句を言わない有権者。
公職選挙法には理念がない。同時に選挙管理委員会も無能。
- 事前審査を済ませた届出の資料の一部を封筒に入れずに封印し、告示日に届出が受理されないようにした岡山市選挙管理委員会。
- 本番用ポスターを横使いにしたら、違法だ許可できないと言った某選挙管理委員会。
- 一票の権利の不具合を指摘したら、「間違っています」と認めておきながら、「勘弁してください」と口封じをした総務省選挙課。
- 立候補者のスローガンを看板にして事務所に掲示することは違反だから掲示しないように、と警告したが、掲示した者は誰も違反に問われなかった。
- 確認団体のポスターを許可申請に行ったら、過去に例が無いと許可しなかった某選挙管理委員会。公職選挙法を知らない選管の職員。バカバカしくて、話にならない。

公選法を変えないと

政治が、民主主義が前進しない

- 公選法に、選挙とは、を定義する。
 - 政治理念と未来政策を有権者が選択する原点に立つ。
 - 個人の理念と政策は、1万字～5万字とし、新聞に掲載。
 - 同時に、理念と政策を選挙公報とし、全戸に届ける。
 - 個人演説会ではなく、政策討論会として全候補者が集まり、テーマ毎に毎日開催する。それをテレビは放映する。新聞は書く。
 - 討論会で、代筆はバレル。偽装はバレル。無能はバレル
 - 有権者が候補者の良し悪しを判断できる。
-
- 投票率が50%を超えなかったら、有権者の過半数が候補者を拒否したとみなし、再選挙。

修羅場・土壇場・正念場

- ある人は、落選してからの4年間、選挙区内を毎日200軒歩き、市民と対話した。当時の副知事が共産党を除く全ての政党の推薦を得て出馬したがあの人の方が圧勝した。
 - ある奴は、選挙期間中の全ての行程を歩いた。顔を見せた。週刊誌の当落予想では無印なのに勝った。あんな顔でも見せたら勝った。
 - ある陣営は支持者の玄関に黄色のハンカチを貼った。70%以上の玄関に貼ったハンカチで街中が黄色に染まり、高投票率、高得票率につなげた。全体では僅差で勝利。
 - ある人を擁立しようとフォーラム開催。是非彼に出て欲しいと参加した若者が言った。「1千万費用が必要だから出すか、それとも全戸訪問して彼が必要だと訴えるか」と問いかけると後者を選択。候補者に応じた人・物・金・票が集まり、現職を圧倒した勝利。
 - 出馬したい、街を良くしたいからと。意味不明の奴に残ったのは巨額の借金だけ。
 - 政治家になり、酒と異性に溺れ、次回は出馬断念せざるを得なかった変態痴女。
 - 解散直後の集会で、危機感を持った候補者は涙ながらに訴えた。でも、その涙を見て集会の参加者は白けた。候補者や選対の意識と、有権者の意識は大きく異なる。
 - 「伊勢乞食」と称される伊勢市民。自分達の努力や知恵で街を良くしようとせず、観光客の落とすお金だけを目当てにしてきた。えっ「伊勢っ子 正直」だって(橋川)
- 新人は負けたが、当選した現職は、90日後に裏山で自らの命を絶った。**

文書違反

- 選挙期間中に、文章にて投票依頼をしてはならない。
(後援会員に事務連絡はOK)
- 選挙告示前に、文章で投票依頼をしてはならない。
- 選挙後、お礼状を出してはならない。
- 年賀状や暑中見舞いを印刷して出してはならない。
(手書きはOK・返信はOK・3500字の年賀は?)

無知が故に

- ある事務所は選挙期間中にバイトを集票に使った。事務員として人を雇うことが出来ても集票に使ってはならない。またある事務所は、未成年を集票に使って違反に問われた。集票に未成年を使ってはダメだ。そんなことさえ知らぬのに国家議員だと威張っている。若くしてバッチをつけると勘違いする。自分の思い通りにしたいから、公職選挙法すら読んでない無能なポチ秘書を使う。ポチは側に置いておくには心地良いが、政治と選挙には全く役に立たない。
- 市長選で確認団体を申請したら、選管はダメだと言った。私は選管に乗り込んだ。選管は了解した。
- 選挙公報に使う写真は上半身と定義してある。しかし、上半身の写真だが、頭の上と後ろがカットしてある写真を使ったら選管は、ダメだと言ってきた。私は告示の前夜選管に乗り込み、「これは上半身の写真ではないですか、ではこの写真は、下半身ですか??？」と詰め寄った。「この写真が違法なら、選挙公報は有権者に配布しないで結構です。勿論、選管のご意見は文章でお返事下さい。私はお返事をもとに明朝、知事を選挙妨害で訴えて出ます」、と丁寧に申し上げた。すると「前例が無い事は許可できない」、と切り替えしてきた。私は「明日という日は誰も経験したことがない前例の無い日が訪れる。前例踏襲主義は、明日を、未来を否定することになる」、と呟いた。
- 翌朝、県選管はあの写真で結構です、と連絡してきた。
- 選挙前は当然個別訪問、選挙期間中も後援会員宅を事務連絡で訪問するよう指示した。選挙前から数人の警察官が事務所を見張り、行動を付回された。ある日、事務所に警察から「選挙違反だから止める」と注意の電話が入った。
- 私は、直ちに警察署に出向いた。「何が選挙違反ですか、具体的に、どの行動が、公職選挙法のどの部分に抵触しているのかをご指導下さい。ご指導がないと改めることが出来ない。女房から浮気を辞める、と言われても、誰との浮気かを特定されないと、誰との浮気を辞めれば良いか判断できない。浮気の数が多いから」と詰め寄った。
- すると「警察署の捜査は警視庁に報告する。警視庁は、警察庁に報告する。今回、警察庁からの指示で、警告した。詳細は、私には解らない」、と言われた。私は「話にならん、バカバカしい」と言って席を立った。
- 運動員は、「逮捕される覚悟は出来ている。当選させるためには、警察の指示よりも小山の指示に従たがう。でも、逮捕されたらかつ井の差し入れを忘れないで欲しい」、と言った。
- 投開票日から数日経っても、警察は事務所を張っている。すると1人の運動員から「今から、連行されます」とメールが入った。
- その後、数人が警察に連行されて事情聴取されたが、誰も逮捕に至らなかった。警察官の無知の結果。

禁止される寄附

- 政治家は、選挙区内の人に対して寄附をすること(政治団体や親族に対するもの及び政治教育集会などに関する必要やむを得ない実費の補償を除く。なお、この場合であっても、食事は提供できない)は禁止されている。
- また、第三者が政治家を名義人とし、選挙区内の人達に対する寄附をすることも禁止。
- ただし、政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀や、葬式や通夜における香典(花輪、供花等はできない。)で、通常一般の社交の程度を超えないものであれば出すことができる。
- また、政治家の後援団体が選挙区内の人たちに対し行う寄附も、同様に禁止されている。
- もちろん、選挙人も候補者等に対し、寄附を求めることはできない。

政治家に寄附したい！？

- 個人がする政治家個人への政治活動に関する寄附は、金銭によるものが原則として禁止されているので、年間150万円以内の金と物品に限られる。

し〜〜い… 300万円寄付してくれるなら、貴方と奥さんの名前にして下さい。

えつつつ…600万円も、ですか、12月と1月に貴方と奥さんから受け取ればOKです。

ギャー——…裏金がばれた時ですか…全て秘書のせいにすれば良いです。

- 政治家の資金管理団体や後援団体等の政治団体への寄附は、年間1団体につき150万円まで可能。

- 政治家個人に対する寄附でも、例外として選挙運動に関するもの(陣中見舞いなど)に限り、年間150万円以内で金銭による寄附をすることがでる。なお、会社、労働組合やその他の団体などが政治家個人や後援会への寄附はいっさい禁止。

- 大丈夫です。私は政治家ではありませんから、金額に制限はありません。いくらでも受け取ります。

- いや、政治家も、きちんと届出したら、違法ではありません。
-

私が出馬を断念させた奴

- 政治理念と未来政策が皆無の人。
- 決意文が書けない奴。書かない奴。
- 政治家になることが目的で、政治目的が無い人。
- パフォーマンスだけで、言動不一致の変態野郎。
- 自分が優秀だと勘違いしている無能者。
- 決断力と行動力の無い馬鹿。
- 一番は、人間的魅力がないあの人。

「礼」と「節」

- 『礼節』を知って初めて一人前の人間である。
- 相手を尊敬し、自らを謙遜し、行いをすることが『礼』である。
- 『礼』を時と場合に応じてわきまえ、行動することが『節』である。
- 自分の心が自分の行動を見つめ、礼法を自分のものとすることで自らの品位を高めることになる。
- 自分だけがこの広い宇宙で、たった一人の自分を判断できる人間であるとの自覚こそ自立である。
- 『礼』と『節』を学び、品位と判断力のある人間になる夢を持ち続けたい。

未来に大きな夢を描いて

私たちは、愛する郷土・岡山から日本を変えようと岡山政経塾に集いました。

私たちは、互いに支え合い、競い合って、感性を磨き、物事の本質を見極めて、理念を培います。

私たちは、歴史と先人に学び、課題と解決策を現場に求め、幸福が実感できて、笑顔の溢れる未来を描きます。

私たちは、目的を明確にし、目標を掲げ、道筋を定めて、行動を起こし、今を生きる私たちの責任を果します。

自分と家族と隣人のために
日本と世界の人々のために
次の世代を生きる人たちのために

地球と人類を未来永劫に存続させるために

六十五歳になりましたので、

四十五年間に渡る選挙屋から静かに引退します。

多くの方にお教え頂いた事、実践した事、そして政治と選挙、民主主義を前進させるための想いをメモにして残します。

また、私が困難に直面した時に、どのように考えるべきかのヒントを与えて下さった尊敬する方の言葉や先人の教えを加えさせて頂きました。また、多くのホームページからデーターを拝借しました。

政治を志す人、選挙に関心がある方の心の中で、少しずつ育って頂きたいと密かに願っています。

今日までご指導を頂きました皆様に、心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

OTOKOMAE

二〇二二年 初春